

古殿町地域防災計画

【資料編】

令和4年3月

古殿町防災会議

目 次

1. 条例、協定等	1
1-1 古殿町防災会議条例	1
1-2 古殿町防災会議委員名簿	3
1-3 古殿町災害対策本部条例	4
1-4 災害協定（自治体）一覧	5
1-4-1 災害時における相互応援に関する協定	7
1-4-2 災害時における相互応援協定書	12
1-4-3 大規模災害時の相互応援に関する協定書	16
1-4-4 原子力災害時における常陸太田市民の県外広域避難に関する協定書	20
1-5 災害協定（民間）一覧	22
2. 災害危険箇所	24
2-1 河川及び重要水防区域	24
2-1-1 水位観測	24
2-1-2 河川巡視責任者	24
2-1-3 重要水防区域	25
2-2 地すべり危険箇所	25
2-3 土石流危険溪流箇所	26
2-4 砂防指定地	31
2-5 急傾斜地危険箇所	32
2-6 崩壊土砂流出危険地区	34
2-7 地すべり危険地区	34
2-8 山腹崩壊危険地区	34
2-9 土砂災害警戒区域	35
3. 災害対策資料	51
3-1 指定避難所、指定緊急避難場所、福祉避難所、一時避難所	51
3-1-1 指定避難所	51
3-1-2 指定緊急避難場所	51
3-1-3 福祉避難所	51
3-1-4 一時避難所	52
3-2 ヘリポート	52
3-3 災害時優先電話一覧	53
3-4 職員の動員配備	54
3-4-1 古殿町職員非常配備計画（一般災害対策）	54

3-4-2	古殿町職員非常配備計画（地震災害対策）	55
3-5	災害情報の収集伝達	56
3-5-1	人命、建物、土木、その他以外の休日及び勤務時間外災害連絡表	56
3-5-2	火災気象等の休日及び勤務時間外の気象通報連絡表	56
3-6	消防施設及び消防団員等の現有勢力	57
3-7	自主防災組織の状況	57
3-8	自衛隊災害派遣	58
3-8-1	自衛隊派遣要請連絡先	58
3-8-2	隊員宿舎及びヘリポート	58
3-9	県・町指定文化財一覧	59
3-9-1	県指定文化財一覧	59
3-9-2	町指定文化財一覧	59
3-9-3	古殿町の埋蔵文化財包蔵地	61
3-10	気象庁震度階級	64
3-11	被害認定基準	65
4.	応急公用負担等の実施	69
様式4-1	公用負担命令書	69
様式4-2	公用負担命令権限証	69
5.	災害情報の収集伝達	70
様式5-1	被害状況報告書	70
(1)	一般被害状況〔概況・中間・確定〕	70
(2)	公衆衛生関係〔概況・中間・確定〕	71
(3)	農林水産関係〔概況・中間・確定〕	72
(4)	商工関係〔概況・中間・確定〕	73
(5)	土木関係〔概況・中間・確定〕	74
(6)	教育関係〔概況・中間・確定〕	75
(7)	その他〔概況・中間・確定〕	76
(8)	世帯別被害等調査票	77
(9)	被害状況速報・災害確定報告（1/2）福島県	78
(10)	被害状況即報・災害確定報告（2/2）福島県	79
6.	救助・救急	80
様式6-1	救出用車両調達先調書	80
7.	避難所の設置・運営	81
様式7-1	避難状況調	81

様式 7-2	避難所収容者名簿	82
様式 7-3	ボランティア名簿	83
様式 7-4	避難収容台帳	84
様式 7-5	避難所用品物品受払簿	84
様式 7-6	避難所設置及び収容状況	84
様式 7-7	避難所開設用施設及び器物借用簿	85
様式 7-8	罹災者救出状況記録簿及び修繕簿	85
様式 7-9	罹災者救出用機械器具修繕簿	85
様式 7-10	罹災者救出用機械器具燃料受払簿	85
8.	救援対策	86
様式 8-1	飲料水供給記録簿	86
様式 8-2	給水用機械器具燃料及び浄水用薬品資材受払簿	86
様式 8-3	給水用機械器具修繕簿	86
様式 8-4	炊き出し給与簿	87
様式 8-5	食料現品給与簿	87
様式 8-6	炊き出しその他による食料給与物品受払簿	87
様式 8-7	炊き出し用物品借用簿	88
様式 8-8	救出物資受払簿	88
様式 8-9	救助物資引継書	88
様式 8-10	世帯構成員別被害状況調	89
様式 8-11	救助物資購入（配分）計画表	89
9.	被災住宅に対する応急措置	90
様式 9-1	応急仮設住宅入居該当者調	90
様式 9-2	応急仮設住宅該当対象者選定調書	90
様式 9-3	応急仮設住宅入居者台帳	91
様式 9-4	住宅応急修理記録簿	91
様式 9-5	応急修理該当者調	91
様式 9-6	応急修理施行対象者選定調書	92
10.	医療（助産）救護	93
様式 10-1	救護班編成及び活動記録簿	93
様式 10-2	医薬品衛生材料受払簿	93
様式 10-3	病院診療所医療実施状況	94
様式 10-4	救護班出動編成表	94
様式 10-5	救護班診療記録簿	94
様式 10-6	救護班医薬品衛生材料使用簿	95

様式 10－7	助産台帳	95
11.	防疫及び保健衛生	96
様式 11－1	被害状況報告書	96
様式 11－2	防疫活動状況報告書	97
様式 11－3	災害防疫業務完了報告書	98
様式 11－4	地区別被害調査票	98
12.	死者の搜索、遺体の処理等	99
様式 12－1	死体搜索状況記録簿	99
様式 12－2	死体搜索用機械器具燃料受払簿	99
様式 12－3	死体搜索用機械器具修繕簿	99
様式 12－4	死体処理台帳	100
様式 12－5	埋葬台帳	100
13.	障害物除去対策	101
様式 13－1	障害物除去該当者調	101
様式 13－2	障害物除去該当者選考調書	101
様式 13－3	障害物除去の実施状況記録簿	101
14.	文教対策	102
様式 14－1	被災教科書及び教科書学用品交付簿	102
様式 14－2	学用品購入(配分)計画書	102
様式 14－3	学用品受払簿	102
様式 14－4	教科書購入(配分)計画書	103

1. 条例、協定等

1-1 古殿町防災会議条例

昭和 37 年 12 月 28 日

条例第 23 号

注 平成 24 年 9 月から改正経過を注記した。

(目的)

第 1 条 この条例は、災害対策基本法(昭和 36 年法律第 223 号)第 16 条第 6 項の規定に基づき、古殿町防災会議(以下「防災会議」という。)の所掌事務及び組織を定めることを目的とする。

(所掌事務)

第 2 条 防災会議は、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 古殿町地域防災計画を作成し、及びその実施を推進すること。
- (2) 町長の諮問に応じて町の地域に係る防災に関する重要事項を審議すること。
- (3) 前号に規定する重要事項に関し、町長に意見を述べること。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、法律又はこれに基づく政令により、その権限に属する事務
(平 24 条例 16・一部改正)

(会長及び委員)

第 3 条 防災会議は、会長及び委員をもって組織する。

- 2 会長は、町長をもって充てる。
- 3 会長は、会務を総理する。
- 4 会長に事故があるときは、あらかじめその指名する委員がその職務を代理する。
- 5 委員は、次に掲げる者をもって充てる。
 - (1) 指定地方行政機関の職員のうちから町長が任命する者
 - (2) 福島県知事の部内の職員のうちから町長が任命する者
 - (3) 福島県警察の警察官のうちから町長が任命する者
 - (4) 町長がその部内の職員のうちから指名する者
 - (5) 教育長
 - (6) 消防団長
 - (7) 指定公共機関又は指定地方公共機関の職員のうちから町長が任命する者
 - (8) 自主防災組織を構成する者又は学識経験のある者のうちから町長が任命する者
- 6 前項第 1 号、第 2 号、第 3 号、第 4 号、第 7 号及び第 8 号の委員の定数は、30 人以内とする。
- 7 第 5 項第 7 号及び第 8 号の委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠の委員の任期は、その前任者の残任期間とする。
- 8 前項の委員は、再任されることができる。
(平 24 条例 16・一部改正)

(専門委員)

第 4 条 防災会議に、専門の事項を調査させるため専門委員をおくことができる。

- 2 専門委員は、関係地方行政機関の職員、福島県の職員、町の職員、関係指定公共機関の職員、関係指定地方公共機関の職員及び学識経験のある者の中から、町長が任命する。

3 専門委員は、当該専門の事項に関する調査が終了したときは、解任されるものとする。

(委任)

第5条 この条例に定めるもののほか、防災会議の議事その他防災会議の運営に関し必要な事項は、会長が防災会議にはかって定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成12年条例第10号)抄

(施行期日)

1 この条例は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成24年条例第16号)

この条例は、公布の日から施行する。

1-2 古殿町防災会議委員名簿

No.	委員の種別		所属機関	職名
1	会長		古殿町	町長
2	会長職務代理者		古殿町	副町長
3	委員 (1号)	指定地方行政機関	福島地方気象台	台長
4			関東森林管理局福島森林管理署白河支署	支署長
5			東北農政局福島県拠点	地方参事官
6	委員 (2号)	県の職員	県中地方振興局	局長
7			県中保健福祉事務所	所長
8			県中農林事務所須賀川農業普及所	所長
9			石川土木事務所	所長
10	委員 (3号)	県警察の警察官	石川警察署	署長
11	委員 (4号)	町の職員	古殿町役場	総務課長
12				地域整備課長
13				産業振興課長
14				住民税務課長
15				健康福祉課長
16				健康管理センター所長
17				教育次長
18				公民館長
19				こども園長
20	委員 (5号)	教育長	古殿町教育委員会	教育長
21	委員 (6号)	消防機関	古殿町消防団	団長
22			須賀川地方広域消防本部	消防長
23	委員 (7号)	指定公共機関、指定地方公共機関	東日本電信電話株式会社郡山営業支店	営業支店長
24			東北電力ネットワーク株式会社須賀川電力センター	所長
25			福島交通株式会社石川営業所	所長
26	委員 (8号)	自主防災組織を構成する者、学識経験者	古殿町区長会	会長

1-3 古殿町災害対策本部条例

昭和 37 年 12 月 28 日

条例第 24 号

(目的)

第 1 条 この条例は、災害対策基本法(昭和 36 年法律第 223 号)第 23 条の 2 第 8 項の規定に基づき、古殿町災害対策本部(以下「災害対策本部」という。)に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(平 24 条例 17・一部改正)

(組織)

第 2 条 災害対策本部長は、災害対策本部の事務を総括し、所部の職員を指揮監督する。

2 災害対策副本部長は、災害対策本部長を助け、災害対策本部長に事故があるときは、その職務を代理する。

3 災害対策本部員は、災害対策本部長の命を受け、災害対策本部の事務に従事する。

(部)

第 3 条 災害対策本部長は、必要と認めるときは、災害対策本部に部をおくことができる。

2 部に属すべき災害対策本部員は、災害対策本部長が指名する。

3 部に部長をおき、災害対策本部長の指名する災害対策本部員がこれに当たる。

4 部長は、部の事務を掌理する。

(雑則)

第 4 条 この条例に定めるもののほか、災害対策本部に関し必要な事項は、災害対策本部長が定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成 24 年条例第 17 号)

この条例は、公布の日から施行する。

1-4 災害協定（自治体）一覧

No.	相手方自治体	協定名称	内容	締結日
1	八溝地域活性化構 想推進協議会構成 町村（福島県棚倉 町、塙町、矢祭町、 鮫川村、浅川町、茨 城県大子町、山方 町、美和村、緒川 村、金砂郷町、水府 村、里美村、御前山 村、栃木県黒羽町、 馬頭町、茂木町、那 須町、南那須町、喜 連川町、益子町、市 貝町、烏山町、小川 町、湯津上村）	災害時にお ける相互応 援に関する 協定	構成25町村のいずれかの地域に 大規模な災害が発生し、その災害 により被災した場合において、自 らだけでは被災者である地域住民 に十分な救護等の措置が実施でき ないときの資機材の提供や、車両、 人員の派遣などの相互応援に関し て定めている。	平成12年11月25日
2	いわき市 石川町 玉川村 平田村 浅川町	災害時にお ける相互応 援協定	関係市町村の区域において災害が 発生した場合に、被災した市町村 長の要請に応え応急対策及び復旧 対策を円滑に遂行するために、資 機材、車両の提供や人員の派遣な どの相互の応援体制について定め ている。	平成12年11月27日
3	岩手県紫波町	大規模災害 時の相互応 援に関する 協定書	紫波町及び古殿町のいずれかにお いて災害が発生し、被災した町が 独自では十分な応急措置が実施で きない場合において、災害対策基 本法の規定に基づき、被災町の要 請に応え、災害を受けていない町 が行う資機材の提供や、車両、人 員の派遣などの相互応援に関し必 要な事項を定めている。	平成17年4月15日

No.	相手方自治体	協定名称	内容	締結日
4	茨城県常陸太田市	原子力災害時における常陸太田市民の県外広域避難に関する協定書	常陸太田市の周辺地域において原子力災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において常陸太田市民の県外広域一時滞在について、県外広域避難を円滑に実施するため必要な事項を定めている。	平成 29 年 9 月 21 日



災害時における相互応援
に関する協定書

八溝地域活性化構想推進協議会

災害時における相互応援に関する協定書

八溝地域活性化構想推進協議会構成25町村は、いずれかの地域に大規模な災害が発生し、その災害により被災した場合（以下「災害時」という。）において、自らだけでは被災者である地域住民に十分な救護等の措置が実施できないときの相互応援に関し、次のとおり協定する。

（連絡担当部課）

第1条 構成25町村は、あらかじめ相互応援に関する連絡担当部課を定め、災害時には速やかに必要な情報を相互に連絡するものとする。

（応援の内容）

第2条 応援の内容は、次のとおりとする。

- (1) 食糧、飲料水及び生活必需物資並びにその供給に必要な資機材の提供
- (2) 被災者の医療、防疫、施設の応急復旧等に必要な資機材及び物資の提供
- (3) 救援に必要な車両等の派遣
- (4) 救援及び応急復旧に必要な職員の派遣
- (5) 前各号に掲げるもののほか、特に必要があると認めるもの

（応援要請の手続）

第3条 応援を受けようとする構成町村は、次の事項を明らかにし、電話等により要請を行い、後日文書でその内容を通知するものとする。

- (1) 被害の状況
- (2) 前条第1号から第3号までに掲げるもののうち必要な品名、規格、数量等
- (3) 前条第4号に掲げるもののうち必要な職種別人員
- (4) 応援の場所及び応援場所までの経路
- (5) 応援を必要とする期間
- (6) 前各号に掲げるもののほか必要な事項

(経費の負担)

第4条 応援に要する経費の負担は、次のとおりとする。

(1) 職員の派遣に要する経費については、応援を行う者が負担するものとする。

(2) 応援物資その他応援に要する経費については、応援を受ける者が負担するものとする。

2 応援を受けた者が前項第2号に規定する経費を支弁するいとまがなく、かつ、応援を受けた者から要請があった場合には、応援した者は、当該経費を一時立替えて支弁するものとする。

(協議)

第5条 この協定に定めのない事項及びこの協定の実施に関し必要な事項は、構成町村で協議の上決定するものとする。

この協定の成立を証するため、本書1通を作成し、署名の上、構成25町村はそれぞれ本書写し1通を所持し、本書は事務局が保管する。

平成12年11月25日

八溝地域活性化構想推進協議会構成町村

福島県棚倉町長

藤田幸治

〃 塙町長

二瓶隆男

〃 矢祭町長

根幸良一

〃 鮫川村長

芳賀文雄

〃 古殿町長

史内克甫

〃 浅川町長

富永健哉

茨城県大子町長

飯村精造

〃 山方町長

三次真一郎

〃 美和村長

大瀧典夫

〃 緒川村長

岡田吾博

〃 金砂郷町長

成井光一郎

〃 水府村長

松本正人

〃 里美村長

佐川卓政

〃 御前山村長

長山安隆

栃木県黒羽町長

菅 藤 央 男

馬頭町長

白 齊 暹

茂木町長

阿 部 武 史

那須町長

藤 田 傑

南那須町長

神 野 純 亨

喜連川町長

花 塚 發

益子町長

牛 野 良 和

市貝町長

國 井 義 慧

烏山町長

岩 崎 琢 一

小川町長

渡 邊 良 治

湯津上村長

吉 成 義 雄



災害時における相互応援協定書

いわき市 石川町 玉川村
平田村 浅川町 古殿町

(趣旨)

第1条 この協定は、災害対策基本法（昭和36年法律第223号）第67条の規定に基づき、いわき市、石川町、玉川村、平田村、浅川町及び古殿町（以下、「関係市町村」という。）の区域において災害が発生した場合に、被災した市町村長からの要請に応え、応急対策及び復旧対策を円滑に遂行するため、相互の応援体制について次のとおり定める。

(応援の種類等)

第2条 応援の種類及び内容は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 食糧、飲料水及び生活必需物資の供給並びにその供給に必要な資機材の提供
- (2) 被災者の救出、医療、防疫、施設等の応急復旧等に必要な資機材及び物資の提供
- (3) 救援及び救助活動に必要な車両等の提供
- (4) 消火、救援、医療、防疫、応急復旧活動等に必要な職員の派遣
- (5) ボランティアの斡旋
- (6) 児童生徒の受入れ
- (7) 被災者に対する住宅の斡旋
- (8) 前各号に掲げるもののほか特に要請のあった事項

(応援の手続)

第3条 災害の発生により関係市町村の応援が必要であるときは、次に掲げる事項を明らかにして文書により要請するものとする。ただし、緊急を要する場合は、文書の提出は事後とし、電話等により応援の要請ができるものとする。

- (1) 被害の状況
- (2) 前条第1号から第3号までに掲げる応援を要請する場合にあっては、物資等の品名、数量等
- (3) 前条第4号に掲げる応援を要請する場合にあっては、職員の職種及び人員
- (4) 応援場所及び応援場所への経路
- (5) 応援の期間
- (6) 前各号に掲げるもののほか必要な事項

(応援の実施)

第4条 応援の要請を受けた関係市町村は、当該応援の要請に応ずるものとする。

(経費の負担)

第5条 応援に要した経費は原則として、応援を要請した関係市町村が負担するものとする。

2 応援を要請した関係市町村が、前項に規定する経費を直ちに支出することが困難である旨の申し出を行った場合には、応援を要請された関係市町村は、当該経費を一時支弁するものとする。

(連絡責任者)

第6条 第2条に掲げる応援の要請に関する事項の確実かつ円滑な連絡を図るため、関係市町村に連絡責任者をおく。

2 連絡責任者は、関係市町村の消防防災事務を担当する課長とする。

(災害対策連絡会議の設置)

第7条 関係市町村は、災害発生時の迅速かつ効果的な応援体制の確立を図るため、災害対策連絡会議(以下「連絡会議」という。)を設置するものとする。

2 連絡会議は、定期的及び必要に応じて随時開催し、応援のあり方、協定の見直し等について協議するほか、地域防災計画その他参考資料を相互に提供するものとする。

(他の協定との関係)

第8条 この協定は、他の市町村等の相互応援に関する協定及び消防の相互応援に関する協定を排除するものではない。

(雑則)

第9条 この協定の実施に関し必要な事項又はこの協定に定めのない事項については、関係市町村が協議して別に定める。

この協定を証するため、この協定書を6通作成し、関係市町村長がそれぞれ署名押印のうえ、各1通を保有する。

平成12年11月27日

いわき市長

田家啓助



石川町長

西牧立博



玉川村長

車田次夫



平田村長

三取靖美



浅川町長

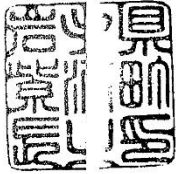
高取弘樹



古殿町長

矢内克脩





大規模災害時の相互応援に関する協定書

岩手県 紫波町

福島県 古殿町



大規模災害時の相互応援に関する協定

(趣旨)

第1条 この協定は、岩手県紫波町及び福島県古殿町（以下「各町」という。）のいずれかにおいて災害が発生し、被災した町（以下「被災町」という。）が独自では十分な応急措置が実施できない場合において、災害対策基本法（昭和36年法律第223号）第5条の2及び第67条第1項の規定に基づき、被災町の要請にこたえ、災害を受けていない町が行う応援に関し必要な事項を定めるものとする。

(応援の種類)

第2条 応援の種類は、次のとおりとする。

- (1) 食料、飲料水及び生活必需品並びにその供給に必要な資機材の提供
- (2) 施設の応急措置等に必要な資機材及び物資の提供
- (3) 災害応急活動に必要な車両等の派遣
- (4) 災害応急活動に必要な職員の派遣
- (5) 児童生徒の受入れ
- (6) 被災者に対する住宅のあっせん
- (7) 前各号に掲げるもののほか、特に要請のあった事項

(連絡担当課等)

第3条 前条に掲げる応援に関する事項の連絡が確実かつ円滑に行われるよう、各町の災害応急措置の応援事務を担当する課等（以下「連絡担当課」という。）を別表のとおり定める。

(応援の手続き)

第4条 大規模災害が発生し、応援を要請しようとするときは、次に掲げる事項を明らかにし、文書により前条に規定する連絡担当課を通じ要請するものとする。ただし、緊急の場合には、電話又はその他の方法をもって要請し、その後に文書を提出するものとする。

- (1) 被害の種類及び状況
- (2) 提供を要請する物資、資機材等の品名及び数量等
- (3) 提供を要請する車両の種類及び台数
- (4) 派遣を要請する職員の職種及び人員
- (5) 応援場所及び応援場所への経路
- (6) 応援の期間
- (7) 前各号に掲げるもののほか、必要な事項

(応援職員の標識等)

第5条 応援の要請を受けた町(以下「応援町」という。)の首長が応援のための職員を派遣するときは、当該職員に当該町名を表示した腕章等の標識をつけさせるものとする。

(応援職員の携行品)

第6条 応援のために派遣される職員は、災害の状況に応じ必要な被服、当座の食料を携行するものとする。

(応援職員に対する便宜の供与)

第7条 被災町は、応援のために派遣された職員(以下「応援職員」という。)に対し、宿舎のあっせん等の便宜を供与するものとする。

(応援職員の派遣に要する経費の負担)

第8条 応援職員の派遣に要した経費の負担については、次に掲げるとおりとする。

- (1) 被災町が負担する経費の額は、応援町が定める規程により算出した当該応援職員の旅費の額及び諸手当の額の範囲内とする。
- (2) 応援職員が応援業務により負傷し、疾病にかかり、又は死亡した場合は地方公務員災害補償法(昭和42年法律第127号)の規定に基づき応援町が必要な補償を行う。
- (3) 応援職員が業務上第三者に損害を与えた場合において、その損害が応援業務の従事中に生じたものについては、被災町が賠償し、被災町への往復の途中において生じたものについては、応援町が賠償するものとする。

(応援に要する費用の負担)

第9条 応援を受けた場合の応援措置に要する費用は、応援町が一時繰替支弁をするものとし、次に定めるところにより算出した額を応援町の請求に基づき、被災町が負担するものとする。

- (1) 応援職員の派遣については、前条に規定する額
- (2) 備蓄物資については、提供した物資の時価評価額及び輸送費
- (3) 調達物資については、当該物資の購入費及び輸送費
- (4) 車両及び機械器具等については、借上料、燃料費、輸送費及び故障が生じた場合の修理費

2 前項の請求は、応援町の首長名による請求書に關係書類を添付のうえ、被災町の首長にそれぞれの連絡担当課を経由して行うものとする。

(応援に要する費用負担の特例)

第10条 前条の規定にかかわらず、被災町の被災状況等を勘案し特段の事情があると認めるときは、応援に要した費用の負担について、被災町と応援町の間で協議することができる。

(情報の交換等)

第 11 条 各町は、この協定に基づく応援が円滑に行われるよう必要に応じ情報交換並びに調査を行うものとする。

(補 則)

第 12 条 この協定の実施に関し必要な事項及びこの協定に定めのない事項で、特に必要が生じた場合は、連絡担当課が協議して定めるものとする。

(適 用)

第 13 条 この協定は、平成 17 年 4 月 15 日から適用する。

この協定の締結を証するため、本協定書 2 通を作成し、双方署名押印のうえ各自その 1 通を保有するものとする。

平成 17 年 4 月 15 日

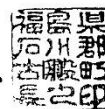
岩手県紫波町 紫波町長

藤原 孝



福島県古殿町 古殿町長

岡部光徳



原子力災害時における常陸太田市民の県外広域避難に関する協定書

福島県古殿町（以下「甲」という。）と茨城県常陸太田市（以下「乙」という。）とは、乙の周辺地域において原子力災害が発生し、又は発生するおそれがある場合（以下「原子力災害時等」という。）における乙の市民の県外広域一時滞在（以下「県外広域避難」という。）について、次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 この協定は、甲及び乙が原子力災害時等に災害対策基本法第86条の9の規定に基づき行う乙の市民の県外広域避難を円滑に実施するため、必要な事項を定めるものとする。

（県外広域避難の基本的事項）

第2条 原子力災害時等で乙の市民の生命若しくは身体を災害から保護するため、乙が県外広域避難の必要があると認めるときは、甲は乙の市民を受け入れないことについて正当な理由がある場合を除き、乙の市民を受け入れるものとする。

2 甲は、それぞれの指定避難所等公共施設のうち、あらかじめ定めた施設の一部を乙の市民の避難所（以下「避難所」という。）として提供する。

（県外広域避難の受入要請等）

第3条 甲に対する県外広域避難の受入要請は、乙が行うものとし、あらかじめその旨を茨城県及び福島県に報告するものとする。

2 前項の受け入れの要請は、文書により行うものとする。ただし、緊急を要する場合は口頭により要請し、後日速やかに文書を提出するものとする。

3 甲は、乙と県外広域避難の受け入れについて協議が整った場合は、速やかに避難の受入準備を開始する。

4 避難所の開設等受入業務については、乙の要請を踏まえて甲が行うものとし、乙はできるだけ早期に甲から避難所の運営の移管を受ける。

5 県外広域避難にあたっては、乙は茨城県及び福島県と連携し、甲の負担が過大とならないよう配慮しなければならない。

（受入期間）

第4条 前条の規定による要請を受け、甲が県外広域避難の受け入れをする場合の期間は、原則として1か月以内とする。ただし、原子力災害の状況、避難者の収容状況、避難施設の利用状況等を踏まえ、受入期間の見直しが必要となったときは、乙が茨城県及び福島県並びに甲と協議して決定するものとする。

（避難退域時検査等）

第5条 県外広域避難を行う乙の市民に対する避難退域時検査及び除染は、当該避難による汚染の拡大防止並びに甲及び乙の市民の安全・安心のため、茨城県地域防災計画に基づき茨城県が実施する。

(必要物資等)

第6条 避難所運営に必要な物資及び防災資機材等（以下「必要物資」という。）については、乙が茨城県と協力し確保するものとする。

2 前項の必要物資が不足する場合、乙は甲に対し、必要物資の一部を貸与又は提供してもらうよう要請することができる。

(費用の負担)

第7条 県外広域避難に要した費用は、法令その他別に定めがある場合を除き、乙が負担する。

2 乙は、前項に規定する費用を支弁する時間的余裕がない場合等やむを得ない事情があるときは、甲に対し当該費用の一時繰替の支弁を求めることができるものとする。

(情報の交換)

第8条 甲及び乙は、この協定が円滑に運営されるよう、平素から必要に応じて情報の交換を行うものとする。

(連絡責任者)

第9条 この協定に関する連絡責任者は、甲及び乙の防災担当課長とする。

(協議事項)

第10条 この協定に定めのない事項又は疑義が生じた事項については、甲及び乙が協議のうえ決定するものとする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、記名押印のうえ、各1通を保有する。

平成29年9月21日

甲 福島県古殿町長 岡部 光徳



乙 茨城県常陸太田市市長 大久保 太一



1-5 災害協定（民間）一覧

No.	相手方	協定名	内容	締結日
1	古殿郵便局	災害発生時における古殿町と古殿郵便局の協力に関する協定	古殿町内に発生した地震その他による災害時において、車両の提供、災害特別事務取扱、道路等の損傷状況の情報提供など相互に協力することに関して定めている。	平成 27 年 5 月 26 日
2	ヤフー株式会社	災害に係る情報発信等に関する協定	古殿町内の災害に備え古殿町が町民に必要な情報を迅速に提供し、かつ古殿町の行政機能の低下を軽減させるため、災害に関する情報発信等様々な取り組みを古殿町とヤフーが互いに協力して行うことに関して定めている。	平成 31 年 1 月 1 日
3	東北電力株式会社 須賀川電力センター	災害時の協力に関する協定	大規模地震及び台風等の災害発生に伴い、大規模な停電等が発生した場合において、必要に応じて災害対策本部への社員の派遣や東北電力の電力復旧作業への協力等の緊密な連携を保ち、迅速かつ円滑な復旧を図るための協力に関して定めている。	令和 2 年 3 月 10 日
4	公益社団法人福島県隊友会石川支部	災害時における隊友会の協力に関する協定書	地震、風水害その他の災害が発生し、又は発生する恐れがある場合において、隊友会が行う協力に関して定めている。	平成 26 年 7 月 3 日
5	古殿町石油組合	災害時における石油類燃料の供給等に関する協定書	古殿町内に地震、風水害その他の大規模災害等、又は「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律」に定める武力攻撃災害が発生し、又は発生のおそれがある場合に、速やかに燃料等の供給を実施し、町民の日常生活の安定及び確保を図ることを目的とし必要な事項に関して定めている。	令和 2 年 11 月 6 日

No.	相手方	協定名	内容	締結日
6	株式会社アクレーテック・パワトロシステム	災害時の施設・設備利用に関する協定書	株式会社アクレーテック・パワトロシステムが所有・管理する施設及び備品の一部を、古殿町が防災並びに災害発生時に利用することについて必要な事項を定めている。	令和元年6月1日
7	NPO 法人コメリ災害対策センター	災害時における物資供給に関する協定書	地震、風水害その他の災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において相互に協力して物資を迅速かつ円滑に被災地へ供給するために必要な事項を定めている。	平成18年9月27日
8	社会福祉法人古殿町社会福祉協議会	災害時における古殿町と古殿町社会福祉協議会の相互支援に関する協定書	地震、風水害等により古殿町内で大規模な災害が発生した場合において、災害時における相互協力に対し、必要な対応を円滑に遂行するために必要な事項を定めている。	令和元年9月1日
9	株式会社ミューチュアル・エイド・セオリー	災害時における物資（G72BOX）の保管等に関する協定書	古殿町及びその周辺地域で地震や風水害、その他の自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、相互に協力して、72時間分の飲食物や衣類、衛生用品等がパッケージ化されている仕分不要一人一箱救援物資「G72BOX」を保管及び迅速かつ円滑に供給するために必要な事項を定めている。	令和3年10月7日

2. 災害危険箇所

2-1 河川及び重要水防区域

2-1-1 水位観測

河川名	水位局名	位置	水防団待機水位	氾濫注意水位
鮫川	古殿	古殿町大字松川字荷市場 262	2.80m	3.20m

2-1-2 河川巡視責任者

河川名	区域	責任者	
		職名	氏名
鮫川	前木	第3分団	分団長
鮫川	仁田	第3分団	分団長
鮫川	明内	第1分団	分団長
鮫川	長光地	第1分団	分団長
大平川	横川	第3分団	分団長
大平川	小作	第2分団	分団長
小松川	古内	第3分団	分団長
組矢川	発木内	第1分団	分団長
九竜川	平館	第1分団	分団長

2-1-3 重要水防区域

水系名	担当水防管理団体名	水防(消防)分団名	左岸 右岸 の別	重要水防地域					予想される危険概要	対策水防工法	氾濫面積(ha)	摘要 人家(戸) 田畑(ha)	
				位置			評定基準	堤防					
				市町村	大字	字		A(m)					B(m)
鮫川	古殿町	第3分団	左岸	古殿町	松川	前木	堤防高		400	溢水	土のう積	6	人家 13 田畑 6
鮫川	古殿町	第3分団	左岸	古殿町	松川	仁田	堤防高	300		溢水	土のう積	5	人家 17 畑 5
鮫川	古殿町	第1分団	両岸	古殿町	鎌田	明内	堤防高	300		溢水	土のう積	2	人家 6 田畑 2
鮫川	古殿町		両岸	古殿町	鎌田	長光地	工事施工(堆砂)			溢水	土のう積	4	人家 2 田畑 3
鮫川	古殿町	第3分団	右岸	古殿町	松川	横川	堤防高	300		溢水	土のう積	33	人家 37 田畑 33
鮫川	古殿町		両岸	古殿町	山上	小作	工事施工(堆砂)			溢水	土のう積	4	人家 2 田畑 3
鮫川	古殿町	第3分団	左岸	古殿町	松川	古内	堤防高	400		溢水	土のう積	5	人家 13 田 5
鮫川	古殿町		両岸	古殿町	鎌田	発木内	工事施工(堆砂)			溢水	土のう積	4	人家 2 田畑 3
鮫川	古殿町		両岸	古殿町	田口	平館	工事施工(堆砂)			溢水	土のう積	4	人家 2 田畑 3

2-2 地すべり危険箇所

箇所名	所在地			HP公表	区域指定
	郡市	町村	大字以降		
石神	石川郡	古殿町	石神	H27.11.16	H29.3.28

2-3 土石流危険渓流箇所

溪流名	所在地			HP公表	区域指定
	郡市	町村	大字以降		
落合川	石川郡	古殿町	仁田	H27. 11. 16	—
薄木沢	石川郡	古殿町	水沼	H27. 11. 16	—
大原沢	石川郡	古殿町	大原	H27. 11. 16	H28. 7. 1
八ヶ久保日向沢	石川郡	古殿町	八ヶ久保日向沢	H27. 11. 16	—
八ヶ久保日向沢2号	石川郡	古殿町	和久	H27. 11. 16	R3. 9. 7
松久保沢	石川郡	古殿町	大久田松久保	H27. 11. 16	H28. 7. 1
松風沢	石川郡	古殿町	松風	H27. 11. 16	R2. 10. 9
馬場沢	石川郡	古殿町	馬場	H27. 11. 16	H28. 7. 1
たかでろ沢	石川郡	古殿町	前木	H27. 11. 16	H28. 7. 1
滝ノ沢	石川郡	古殿町	前木	H27. 11. 16	R2. 10. 9
下堀越沢	石川郡	古殿町	堀越	H27. 11. 16	R2. 12. 22
堀越沢	石川郡	古殿町	堀越	H27. 11. 16	H28. 7. 1
西渡沢	石川郡	古殿町	西渡	H27. 11. 16	H28. 7. 1
才滝内沢	石川郡	古殿町	才滝内	H27. 11. 16	—
荷市場沢	石川郡	古殿町	荷市場	H27. 11. 16	H28. 7. 1
荷市場沢2号	石川郡	古殿町	荷市場	H27. 11. 16	H28. 7. 1
横川沢2号	石川郡	古殿町	横川	H27. 11. 16	H28. 7. 1
寺作沢	石川郡	古殿町	寺作	H27. 11. 16	H28. 7. 1
寺入沢	石川郡	古殿町	山上五輪平	H27. 11. 16	R3. 9. 7
篠久保沢3号	石川郡	古殿町	山上篠久保	H27. 11. 16	H28. 7. 1
篠久保沢	石川郡	古殿町	山上篠久保	H27. 11. 16	H28. 7. 1
大竹沢	石川郡	古殿町	山上大竹	H27. 11. 16	—
戸草沢3号	石川郡	古殿町	山上戸草	H27. 11. 16	H28. 7. 1
岩久保沢	石川郡	古殿町	山上字岩久保	H27. 11. 16	H28. 7. 1
小作沢	石川郡	古殿町	山上字小作	H27. 11. 16	H28. 7. 1
不草取沢2号	石川郡	古殿町	山上字松久保	H27. 11. 16	H28. 7. 1
山口沢	石川郡	古殿町	山上字山口	H27. 11. 16	R2. 12. 22
松久保沢2号	石川郡	古殿町	山上字松久保	H27. 11. 16	H28. 7. 1
松久保沢3号	石川郡	古殿町	山上字松久保	H27. 11. 16	R2. 12. 22
松久保沢5号	石川郡	古殿町	山上字松久保	H27. 11. 16	H28. 7. 1
陣馬沢	石川郡	古殿町	陣馬	H27. 11. 16	—
桑原沢	石川郡	古殿町	桑原	H27. 11. 16	H31. 3. 5
大作沢2号	石川郡	古殿町	大作	H27. 11. 16	R2. 12. 22
大作沢	石川郡	古殿町	大作	H27. 11. 16	R2. 12. 22
鹿場沢	石川郡	古殿町	山上鹿場	H27. 11. 16	—

溪流名	所在地			HP公表	区域指定
	郡市	町村	大字以降		
新田沢	石川郡	古殿町	大字竹貫字新田	H27. 11. 16	R2. 2. 28
甘酒沢	石川郡	古殿町	石畑	H27. 11. 16	H28. 7. 1
孫六沢	石川郡	古殿町	田口石畑	H27. 11. 16	R3. 9. 7
石畑沢	石川郡	古殿町	石畑	H27. 11. 16	H28. 7. 1
久保田沢	石川郡	古殿町	田口久保田	H27. 11. 16	H28. 7. 1
内畑沢	石川郡	古殿町	内畑	H27. 11. 16	R2. 12. 22
入道沢	石川郡	古殿町	田口松森	H27. 11. 16	—
入道沢3号	石川郡	古殿町	田口松森	H27. 11. 16	—
鍋作沢	石川郡	古殿町	田口鍋作	H27. 11. 16	R2. 12. 22
青柳沢	石川郡	古殿町	青柳	H27. 11. 16	R2. 12. 22
長光地沢	石川郡	古殿町	大字鎌田字長光地	—	H26. 9. 30
若神子沢	石川郡	古殿町	大字鎌田字若神子	—	H26. 12. 26
神子沢	石川郡	古殿町	大字鎌田字若神子	—	H26. 9. 30
照内沢	石川郡	古殿町	大字仙石字照内	—	H25. 12. 27
木戸脇沢	石川郡	古殿町	大字仙石字木戸脇	—	H26. 3. 28
蛭内沢	石川郡	古殿町	大字仙石字蛭内	—	H25. 12. 27
楚々柳沢(柿内沢)	石川郡	古殿町	大字仙石字楚々柳	—	H26. 3. 28
柿木平沢(柿内平沢)	石川郡	古殿町	大字仙石字柿木平	—	H25. 12. 27
清水沢	石川郡	古殿町	大字仙石字照清水	—	H25. 12. 27
渊ノ上沢	石川郡	古殿町	大字鎌田字渊ノ上	—	H26. 9. 30
沢沢	石川郡	古殿町	沢	—	—
沢川	石川郡	古殿町	沢	—	—
樋ノ口沢	石川郡	古殿町	大久田樋ノ口	H27. 11. 16	R2. 12. 22
水沼沢1号	石川郡	古殿町	水沼	H29. 3. 24	H31. 3. 5
水沼沢2号	石川郡	古殿町	水沼	H29. 3. 24	H31. 3. 5
水沼沢3号	石川郡	古殿町	水沼	H29. 3. 24	H31. 3. 5
薄木沢2号	石川郡	古殿町	薄木	H29. 3. 24	H31. 3. 5
薄木沢3号	石川郡	古殿町	薄木	H29. 3. 24	H31. 3. 5
八ヶ久保北向沢	石川郡	古殿町	八ヶ久保北向	H29. 3. 24	H31. 3. 5
八ヶ久保北向沢2号	石川郡	古殿町	八ヶ久保北向	H29. 3. 24	H31. 3. 5
八ヶ久保北向沢3号	石川郡	古殿町	八ヶ久保北向	H29. 3. 24	H31. 3. 5
八ヶ久保日向沢3号	石川郡	古殿町	八ヶ久保日向	H27. 11. 16	R2. 12. 22
古内沢2号	石川郡	古殿町	古内	H29. 3. 24	H31. 3. 5
古内沢	石川郡	古殿町	古内	H29. 3. 24	H31. 3. 5
古内沢3号	石川郡	古殿町	古内	H29. 3. 24	H31. 3. 5
蛇口沢	石川郡	古殿町	蛇口	H29. 3. 24	H31. 3. 5

溪流名	所在地			HP公表	区域指定
	郡市	町村	大字以降		
蛇口沢2号	石川郡	古殿町	蛇口	H29.3.24	H31.3.5
小名沢	石川郡	古殿町	松川字小名沢	H29.3.24	H30.12.21
小名沢2号	石川郡	古殿町	松川字小名沢	H29.3.24	H30.12.21
入道沢	石川郡	古殿町	松川字滝ノ平	H29.3.24	H30.12.21
三株沢	石川郡	古殿町	松川字三株	H29.3.24	H30.12.21
三株沢2号	石川郡	古殿町	松川字三株	H29.3.24	H30.12.21
三株沢3号	石川郡	古殿町	松川字三株	H29.3.24	H30.12.21
大原沢2号	石川郡	古殿町	松川字大原	H29.3.24	H30.12.21
蕨草沢2号	石川郡	古殿町	蕨草	H29.3.24	H30.2.9
蕨草沢3号	石川郡	古殿町	蕨草	H29.3.24	H30.2.9
松久保沢2号	石川郡	古殿町	松久保	H29.3.24	H30.2.9
松久保沢3号	石川郡	古殿町	松久保	H29.3.24	H30.2.9
松風沢2号	石川郡	古殿町	松風	H27.11.16	R2.12.22
松風沢3号	石川郡	古殿町	松川字前木	H29.3.24	H30.12.21
大沼沢	石川郡	古殿町	松川字前木	H29.3.24	H30.12.21
萱附沢	石川郡	古殿町	松川字萱附	H29.3.24	H30.12.21
堀越沢2号	石川郡	古殿町	大久田字ヲテマ	H29.3.24	H30.12.21
堀越沢3号	石川郡	古殿町	松川字堀越	H29.3.24	H30.12.21
西堀越沢	石川郡	古殿町	大久田字ヲテマ	H29.3.24	H30.12.21
戸倉内沢	石川郡	古殿町	松川字西渡	H29.3.24	H30.12.21
才滝内沢2号	石川郡	古殿町	松川字横川	H29.3.24	H30.12.21
横川沢	石川郡	古殿町	松川字横川	H29.3.24	H30.12.21
寺作沢2号	石川郡	古殿町	寺作	H27.11.16	—
寺作沢4号	石川郡	古殿町	松川字寺作	H29.3.24	H30.12.21
作根沢3号	石川郡	古殿町	山上字作根	H29.3.24	H30.12.21
作根沢4号	石川郡	古殿町	山上字作根	H29.3.24	H30.12.21
五輪平沢	石川郡	古殿町	五輪平	H29.3.24	H31.3.5
禅ノ上沢	石川郡	古殿町	山上中ノ内	H27.11.16	R2.12.22
中ノ内沢	石川郡	古殿町	中ノ内	H29.3.24	H31.3.5
篠久保沢2号	石川郡	古殿町	山上篠久保	H27.11.16	—
関根沢	石川郡	古殿町	関根	H29.3.24	H31.3.5
大竹沢2号	石川郡	古殿町	大竹	H29.3.24	H31.3.5
能登沢	石川郡	古殿町	能登沢	H29.3.24	H31.3.5
能登沢2号	石川郡	古殿町	能登沢	H29.3.24	H31.3.5
伊屋棚沢	石川郡	古殿町	伊屋棚	H29.3.24	H31.3.5
能登沢3号	石川郡	古殿町	能登沢	H29.3.24	H31.3.5

溪流名	所在地			HP公表	区域指定
	郡市	町村	大字以降		
能登沢4号	石川郡	古殿町	能登沢	H29.3.24	H31.3.5
能登沢5号	石川郡	古殿町	能登沢	H29.3.24	H31.3.5
根本内沢	石川郡	古殿町	根本内	H29.3.24	H31.3.5
中井沢	石川郡	古殿町	中井	R1.9.20	—
戸草沢2号	石川郡	古殿町	山上戸草	H27.11.16	—
戸草沢4号	石川郡	古殿町	山上戸草	H27.11.16	—
戸草沢	石川郡	古殿町	山上戸草	H27.11.16	—
宝ノ沢	石川郡	古殿町	山上字宝ノ沢	H29.3.24	H30.9.28
宝ノ沢2号	石川郡	古殿町	山上字宝ノ沢	H29.3.24	H30.9.28
宝ノ沢3号	石川郡	古殿町	山上字宝ノ沢	H29.3.24	H30.9.28
上名花沢	石川郡	古殿町	上名花	H29.3.24	—
岩久保沢2号	石川郡	古殿町	山上字岩久保	H27.11.16	R2.12.22
小作沢2号	石川郡	古殿町	山上字中井	H27.11.16	R2.12.22
小作沢3号	石川郡	古殿町	山上字小作	H27.11.16	—
松久保沢	石川郡	古殿町	山上字松久保	H27.11.16	—
仮宿沢	石川郡	古殿町	山上字仮宿	H29.3.24	H30.9.28
仮宿沢3号	石川郡	古殿町	山上字仮宿	H29.3.24	H30.9.28
仮宿沢4号	石川郡	古殿町	仮宿	H29.3.24	R1.6.28
浪滝沢	石川郡	古殿町	山上字浪滝	H29.3.24	H30.9.28
浪滝沢2号	石川郡	古殿町	山上字高柄木	H29.3.24	H30.9.28
越代沢	石川郡	古殿町	越代	H29.3.24	H30.2.9
浪滝沢3号	石川郡	古殿町	山上字浪滝	H29.3.24	H30.9.28
土鍋沢	石川郡	古殿町	土鍋	H29.3.24	R1.6.28
大平沢2号	石川郡	古殿町	山上字大平	H29.3.24	H30.9.28
大平沢3号	石川郡	古殿町	山上字大平	H29.3.24	H30.9.28
悪原沢	石川郡	古殿町	悪原	H29.3.24	R1.6.28
竹貫田沢	石川郡	古殿町	竹貫田	H29.3.24	R1.6.28
鹿場沢2号	石川郡	古殿町	山上鹿場	H27.11.16	R2.12.22
矢野沢2号	石川郡	古殿町	竹貫字矢野	H27.11.16	R1.6.28
矢野沢	石川郡	古殿町	竹貫字矢野	H27.11.16	—
新田沢2号	石川郡	古殿町	竹貫字新田	H27.11.16	H30.9.28
新田沢3号	石川郡	古殿町	竹貫字新田	H27.11.16	H30.9.28
新田沢4号	石川郡	古殿町	大字竹貫字新田	H27.11.16	R1.6.28
立中沢	石川郡	古殿町	立中	H29.3.24	H30.2.9
久保田沢3号	石川郡	古殿町	田口久保田	H27.11.16	R2.12.22
戸ノ神沢	石川郡	古殿町	戸ノ神	H29.3.24	R1.6.28

溪流名	所在地			HP公表	区域指定
	郡市	町村	大字以降		
九竜川	石川郡	古殿町	入山	H29. 3. 24	—
松森沢	石川郡	古殿町	松森	H29. 3. 24	R1. 6. 28
松森沢 2号	石川郡	古殿町	松森	H29. 3. 24	R1. 6. 28
松森沢 3号	石川郡	古殿町	松森	H29. 3. 24	R1. 6. 28
松森沢 4号	石川郡	古殿町	松森	H29. 3. 24	R1. 6. 28
松森沢 5号	石川郡	古殿町	松森	H29. 3. 24	R1. 6. 28
松森沢 6号	石川郡	古殿町	松森	H29. 3. 24	R1. 6. 28
入道沢 2号	石川郡	古殿町	田口松森	H27. 11. 16	H28. 7. 1
入道沢 4号	石川郡	古殿町	田口松森	H27. 11. 16	R2. 12. 22
発木内沢	石川郡	古殿町	発木内	H29. 3. 24	H30. 2. 9
田中田沢 2号	石川郡	古殿町	田中田	H29. 3. 24	H30. 2. 9
市房内沢	石川郡	古殿町	市房内	H29. 3. 24	H30. 2. 9
市房内沢 2号	石川郡	古殿町	市房内	H29. 3. 24	H30. 2. 9
下平沢	石川郡	古殿町	下平	H29. 3. 24	H30. 2. 9
下平沢 2号	石川郡	古殿町	下平	H29. 3. 24	H30. 2. 9
竹ノ内沢	石川郡	古殿町	竹ノ内	H29. 3. 24	H30. 2. 9
滝沢	石川郡	古殿町	滝沢	H29. 3. 24	H30. 2. 9
叶神沢	石川郡	古殿町	叶神	H29. 3. 24	H30. 2. 9
上台沢 2号	石川郡	古殿町	上台	H29. 3. 24	H30. 2. 9
上台沢	石川郡	古殿町	上台	H29. 3. 24	H30. 2. 9
寄居沢	石川郡	古殿町	寄居	H29. 3. 24	R2. 12. 22
和久沢	石川郡	古殿町	和久	H29. 3. 24	H30. 2. 9
松ヶ平沢	石川郡	古殿町	松ヶ平	H29. 3. 24	H30. 2. 9
宮ノ前沢	石川郡	古殿町	宮ノ前	H29. 3. 24	R2. 12. 22
広沢	石川郡	古殿町	広沢	H29. 3. 24	H30. 2. 9
広沢 2号	石川郡	古殿町	広沢	H29. 3. 24	H30. 2. 9
明内沢	石川郡	古殿町	明内	H29. 3. 24	H30. 2. 9
大風沢	石川郡	古殿町	大風	H29. 3. 24	R1. 10. 29
大風沢 2号	石川郡	古殿町	大風	H29. 3. 24	R1. 10. 29
熊倉沢	石川郡	古殿町	熊倉	H29. 3. 24	H30. 2. 9
高房沢	石川郡	古殿町	高房	H29. 3. 24	H30. 2. 9
馬場平沢	石川郡	古殿町	馬場平	H29. 3. 24	R1. 6. 28
馬場平沢 2号	石川郡	古殿町	山上字馬場平	H29. 3. 24	H30. 9. 28

2-4 砂防指定地

指定地 番号	水系名	河川溪流名	市町村名	大字	告示 年月日	延長・面積	指定区分
2052	鮫川左支	大平川	古殿町	山上	S31. 2. 11	57. 00ha	設備地
2069	鮫川右支	小松川及び 支川	古殿町	松川	S39. 8. 31	8, 800m ・ 4. 58ha	設備地
2070	鮫川右支	大松川	古殿町	松川	S41. 8. 27	790m ・ 1. 98ha	設備地
2075	鮫川左支	九竜川	古殿町	田口	S44. 3. 19	2, 300m ・ 10. 35ha	—
2077	鮫川左小支	戸草川	古殿町	山上	S45. 9. 4	2, 500m ・ 11. 00ha	—
2078	鮫川左小支	入山川	古殿町	田口	S45. 9. 4	1, 400m ・ 4. 90ha	—
2079	鮫川	落合川	古殿町	松川	S46. 2. 23	400m ・ 1. 30ha	—
2081	鮫川左支	堀越川	古殿町	松川	S46. 9. 22	1, 800m ・ 8. 28ha	—
2089	鮫川左支	大久田川	古殿町	大久田	S47. 8. 21	2, 200m ・ 15. 26ha	—
2090	鮫川左小支	松久保川	古殿町	山上	S49. 5. 20	1, 000m ・ 5. 30ha	—
2091	鮫川左小支	発地窪川	古殿町	山上	S49. 12. 5	2, 000m ・ 8. 54ha	—
2092	鮫川左支	馬場沢川	古殿町	松川	S50. 11. 27	1, 000m ・ 3. 90ha	—
2093	鮫川	沢川	古殿町	鎌田	S51. 4. 27	1, 020m ・ 4. 40ha	—
2095	鮫川	宮の前川	古殿町	山上	S54. 1. 23	1, 280m ・ 4. 16ha	—
2096	鮫川	大作沢	古殿町	松川	S54. 1. 23	1, 200m ・ 2. 80ha	—
2098	鮫川	若神子川	古殿町	鎌田	S59. 12. 3	162m ・ 0. 67ha	—
2099	鮫川	久保田沢	古殿町	田口	S59. 12. 3	322m ・ 1. 36ha	—
2105	鮫川	西渡沢	古殿町	松川	H元. 1. 21	189m ・ 0. 98ha	—
2108	鮫川	青柳沢	古殿町	田口	H5. 3. 2	175m ・ 1. 00ha	—
1202	鮫川	叶神沢	古殿町	仙石	S60. 6. 13	129m ・ 0. 62ha	—
2105	鮫川	西渡沢	古殿町	松川	H6. 11. 10	266m ・ 0. 73ha	—
2114	鮫川左小支	山口沢	古殿町	山上	H14. 3. 14	185m ・ 0. 84ha	—
2115	阿武隈川 左支	岩久保沢	古殿町	田口	H14. 5. 8	155m ・ 1. 66ha	—

2-5 急傾斜地危険箇所

箇所名	所在地			HP公表	区域指定
	郡市	町村	大字以降		
長光地	石川郡	古殿町	大字鎌田字長光地	—	H26. 6. 27
石畑1号	石川郡	古殿町	田口石畑	H27. 11. 16	—
横川	石川郡	古殿町	松川横川	H27. 11. 16	R4. 1. 28
久保田	石川郡	古殿町	田口久保田	H27. 11. 16	R4. 1. 28
竹貫	石川郡	古殿町	竹貫字竹貫	—	H31. 3. 5
大原1号	石川郡	古殿町	松川大原	H27. 11. 16	—
大原	石川郡	古殿町	松川大原	H27. 11. 16	R4. 1. 28
矢崎	石川郡	古殿町	松川矢崎	H27. 11. 16	H28. 7. 1
竹貫2号	石川郡	古殿町	竹貫池ノ内	R1. 9. 20	—
久保田2号	石川郡	古殿町	田口久保田	H27. 11. 16	H28. 7. 1
長光地2号	石川郡	古殿町	大字鎌田字長光地	—	H26. 6. 27
中居	石川郡	古殿町	田口中居	H27. 11. 16	R4. 1. 28
癸木内	石川郡	古殿町	大字鎌田字癸木内	—	H26. 6. 27
中居2号	石川郡	古殿町	田口中居	H27. 11. 16	H28. 7. 1
石畑2号	石川郡	古殿町	田口石畑	H27. 11. 16	H28. 7. 1
石畑3号	石川郡	古殿町	田口字石畑	H29. 3. 24	H30. 9. 28
越代1号	石川郡	古殿町	大久田越代	H29. 3. 24	R2. 12. 22
越代2号	石川郡	古殿町	大久田字越代	H29. 3. 24	H30. 8. 31
越代3号	石川郡	古殿町	大久田字越代	H29. 3. 24	H30. 8. 31
越代4号	石川郡	古殿町	大久田字越代	H29. 3. 24	H30. 8. 31
下大久田	石川郡	古殿町	大久田字下大久田	H29. 3. 24	H30. 8. 31
高房1号	石川郡	古殿町	大久田字高房	H29. 3. 24	H30. 8. 31
西作	石川郡	古殿町	大久田字西作	H29. 3. 24	H30. 8. 31
花房1号	石川郡	古殿町	大久田字花房	H29. 3. 24	H30. 8. 31
花房2号	石川郡	古殿町	大久田字花房	H29. 3. 24	H30. 8. 31
松久保1号	石川郡	古殿町	大久田字松久保	H29. 3. 24	H30. 8. 31
松久保2号	石川郡	古殿町	大久田字松久保	H29. 3. 24	H30. 9. 28
茗荷1号	石川郡	古殿町	大久田字茗荷	H29. 3. 24	H30. 8. 31
茗荷2号	石川郡	古殿町	大久田字茗荷	H29. 3. 24	H30. 8. 31
沢1号	石川郡	古殿町	鎌田字沢	H29. 3. 24	H30. 9. 28
沢2号	石川郡	古殿町	鎌田字沢	H29. 3. 24	H30. 9. 28
下平	石川郡	古殿町	鎌田字若神子	H29. 3. 24	H30. 9. 28
滝ノ平1号	石川郡	古殿町	鎌田字滝	H29. 3. 24	H30. 9. 28
田中田	石川郡	古殿町	鎌田田中田	H29. 3. 24	R2. 12. 22
広沢	石川郡	古殿町	鎌田字広沢	H29. 3. 24	H30. 9. 28

箇所名	所在地			HP公表	区域指定
	郡市	町村	大字以降		
若神子	石川郡	古殿町	鎌田字若神子	H29. 3. 24	H30. 9. 28
湯ノ口	石川郡	古殿町	仙石湯ノ口	H29. 3. 24	R2. 6. 26
竹ノ内	石川郡	古殿町	竹貫字竹ノ内	H29. 3. 24	H30. 9. 28
鍋作	石川郡	古殿町	田口字鍋作	H29. 3. 24	H30. 9. 28
東入山2号	石川郡	古殿町	田口字東入山	H29. 3. 24	H30. 9. 28
東入山1号	石川郡	古殿町	田口字東入山	H29. 3. 24	H30. 9. 28
松森1号	石川郡	古殿町	田口松森	H29. 3. 24	H31. 3. 5
大作	石川郡	古殿町	松川字大作	H29. 3. 24	H30. 9. 28
才竜内1号	石川郡	古殿町	松川才竜内	H29. 3. 24	H31. 3. 5
才竜内2号	石川郡	古殿町	松川才竜内	H29. 3. 24	H31. 3. 5
才竜内3号	石川郡	古殿町	松川才竜内	H29. 3. 24	H31. 3. 5
滝ノ平2号	石川郡	古殿町	松川滝ノ平	H29. 3. 24	R2. 8. 28
馬場	石川郡	古殿町	松川馬場	H29. 3. 24	R2. 8. 28
古内1号	石川郡	古殿町	松川古内	H29. 3. 24	R2. 8. 28
古内2号	石川郡	古殿町	松川古内	H29. 3. 24	R2. 8. 28
前木1号	石川郡	古殿町	松川前木	H29. 3. 24	R2. 8. 28
前木2号	石川郡	古殿町	松川前木	H29. 3. 24	R2. 8. 28
三株1号	石川郡	古殿町	松川三株	H29. 3. 24	R2. 8. 28
三株2号	石川郡	古殿町	松川三株	H29. 3. 24	R2. 8. 28
水沼1号	石川郡	古殿町	松川水沼	H29. 3. 24	R2. 8. 28
水沼2号	石川郡	古殿町	松川字水沼	R1. 9. 20	—
大平1号	石川郡	古殿町	山上字大平	H29. 3. 24	H30. 9. 28
大平2号	石川郡	古殿町	山上字大平	H29. 3. 24	H30. 9. 28
鹿場1号	石川郡	古殿町	山上字鹿場	H29. 3. 24	H30. 9. 28
鹿場2号	石川郡	古殿町	山上字鹿場	H29. 3. 24	H30. 9. 28
仮宿1号	石川郡	古殿町	山上字仮宿	H29. 3. 24	H30. 9. 28
仮宿2号	石川郡	古殿町	山上字仮宿	H29. 3. 24	H30. 9. 28
仮宿3号	石川郡	古殿町	山上字仮宿	H29. 3. 24	H30. 9. 28
竹貫田1号	石川郡	古殿町	山上字竹貫田	H29. 3. 24	H30. 9. 28
戸草	石川郡	古殿町	山上字戸草	H29. 3. 24	H30. 9. 28
能登沢	石川郡	古殿町	山上能登沢	H29. 3. 24	R2. 1. 24
松久保2号 (松ノ久保2号)	石川郡	古殿町	山上字山口	H29. 3. 24	H30. 9. 28
上鷗巣1号	石川郡	古殿町	論田上鷗巣	H29. 1212	—
上鷗巣2号	石川郡	古殿町	論田上鷗巣	H29. 1212	—
上鷗巣3号	石川郡	古殿町	論田上鷗巣	H29. 1212	—

箇所名	所在地			HP公表	区域指定
	郡市	町村	大字以降		
泥ノ草	石川郡	古殿町	論田泥ノ草	H29.1212	—
八ヶ久保目	石川郡	古殿町	松川八ヶ久保目	H29.3.24	—
竹貫田2号	石川郡	古殿町	山上字竹貫田	H29.1212	H30.9.28
明内	石川郡	古殿町	鎌田字明内	H29.1212	H30.9.28

2-6 崩壊土砂流出危険地区

箇所名	位置	県中箇所番号
小松川地区	古殿町松川字三株	流505-01
沢地区	〃 鎌田字沢	流505-02

2-7 地すべり危険地区

箇所名	位置	県中箇所番号
須巻地区	古殿町 1252 う 04 林小班 1252 う 06 林小班	地505-01
ヲテマ地区	古殿町 1241 た林小班	地505-02

2-8 山腹崩壊危険地区

箇所名	位置	県中箇所番号
大久田地区	古殿町 1236 い林小班	崩505-01
大久田地区	古殿町 1238 い1 林小班	崩505-02

2-9 土砂災害警戒区域

住所	区域名	土砂災害の発生原因となる自然現象の種類	指定区域の種類	告示番号	指定年月日
石川郡古殿町 大久田字ヲテマ	西堀越沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第918号	平成30年12月21日
石川郡古殿町 大久田字ヲテマ	堀越沢2号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第918号	平成30年12月21日
石川郡古殿町 大久田字越代	越代1号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第909号	令和2年12月22日
石川郡古殿町 大久田字越代	越代2号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第676号	平成30年8月31日
石川郡古殿町 大久田字越代	越代3号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第676号	平成30年8月31日
石川郡古殿町 大久田字越代	越代4号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第676号	平成30年8月31日
石川郡古殿町 大久田字越代	越代沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 大久田字越代	大風沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第342号	令和1年10月29日
石川郡古殿町 大久田字越代	大風沢2号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第342号	令和1年10月29日
石川郡古殿町 大久田字越代	大風沢3号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第342号	令和1年10月29日
石川郡古殿町 大久田字下大久田	下大久田	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第676号	平成30年8月31日
石川郡古殿町 大久田字花房	花房1号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第676号	平成30年8月31日
石川郡古殿町 大久田字花房	花房2号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第676号	平成30年8月31日
石川郡古殿町 大久田字高房	熊倉沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 大久田字高房	高房1号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第676号	平成30年8月31日

住所	区域名	土砂災害の発生 原因となる 自然現象の種類	指定区域の 種類	告示番号	指定年月日
石川郡古殿町 大久田字高房	高房沢	土石流	警戒区域／特 別警戒区域	福島県告示 第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 大久田字高房	樋ノ口沢	土石流	警戒区域／ 特別警戒区域	福島県 告示第909号	令和2年12月22日
石川郡古殿町 大久田字松久 保	松久保1 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域／ 特別警戒区域	福島県 告示第676号	平成30年8月31日
石川郡古殿町 大久田字松久 保	松久保2 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域／ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 大久田字松久 保	松久保沢	土石流	警戒区域／ 特別警戒区域	福島県 告示第440号	平成28年7月1日
石川郡古殿町 大久田字松久 保	松久保沢 2号	土石流	警戒区域／ 特別警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 大久田字西作	西作	急傾斜地の崩壊	警戒区域／ 特別警戒区域	福島県 告示第676号	平成30年8月31日
石川郡古殿町 大久田字石神	松久保沢 3号	土石流	警戒区域／ 特別警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 大久田字石神	石神	地すべり	警戒区域	福島県 告示第263号	平成29年3月28日
石川郡古殿町 大久田字蕨草	蕨草沢2 号	土石流	警戒区域／ 特別警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 大久田字蕨草	蕨草沢3 号	土石流	警戒区域／ 特別警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 大久田字茗荷	茗荷1号	急傾斜地の崩壊	警戒区域／ 特別警戒区域	福島県 告示第676号	平成30年8月31日
石川郡古殿町 大久田字茗荷	茗荷2号	急傾斜地の崩壊	警戒区域／ 特別警戒区域	福島県 告示第676号	平成30年8月31日
石川郡古殿町 鎌田字下平	下平沢	土石流	警戒区域／ 特別警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 鎌田字下平	下平沢2 号	土石流	警戒区域／ 特別警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 鎌田字広沢	広沢	土石流	警戒区域／ 特別警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日

住所	区域名	土砂災害の発生 原因となる 自然現象の種類	指定区域の 種類	告示番号	指定年月日
石川郡古殿町 鎌田字広沢	広沢	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 鎌田字広沢	広沢2号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 鎌田字市房内	市房内沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 鎌田字市房内	市房内沢 2号-1	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 鎌田字市房内	市房内沢 2号-2	土石流	警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 鎌田字若神子	下平	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 鎌田字若神子	若神子	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 鎌田字若神子	若神子沢- 1	土石流	警戒区域	福島県 告示第755号	平成26年12月26日
石川郡古殿町 鎌田字若神子	若神子沢- 2	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第755号	平成26年12月26日
石川郡古殿町 鎌田字若神子	神子沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第590号	平成26年9月30日
石川郡古殿町 鎌田字滝	滝ノ平1 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 鎌田字滝	滝沢-1	土石流	警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 鎌田字滝	滝沢-2	土石流	警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 鎌田字沢	沢1号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 鎌田字沢	沢2号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 鎌田字竹ノ内	竹ノ内沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 鎌田字長光地	長光地-1	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第410号	平成26年6月27日
石川郡古殿町 鎌田字長光地	長光地-2	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第410号	平成26年6月27日

住所	区域名	土砂災害の発生 原因となる 自然現象の種類	指定区域の 種類	告示番号	指定年月日
石川郡古殿町 鎌田字長光地	長光地 2 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 410 号	平成 26 年 6 月 27 日
石川郡古殿町 鎌田字長光地	長光地-3	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 410 号	平成 26 年 6 月 27 日
石川郡古殿町 鎌田字長光地	長光地-4	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 410 号	平成 26 年 6 月 27 日
石川郡古殿町 鎌田字長光地	長光地-5	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 410 号	平成 26 年 6 月 27 日
石川郡古殿町 鎌田字長光地	長光地-6	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 410 号	平成 26 年 6 月 27 日
石川郡古殿町 鎌田字長光地	長光地沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 590 号	平成 26 年 9 月 30 日
石川郡古殿町 鎌田字田中田	田中田沢 2 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 90 号	平成 30 年 2 月 9 日
石川郡古殿町 鎌田字発木内	発木内	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 410 号	平成 26 年 6 月 27 日
石川郡古殿町 鎌田字発木内	発木内沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 90 号	平成 30 年 2 月 9 日
石川郡古殿町 鎌田字明内	明内	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 746 号	平成 30 年 9 月 28 日
石川郡古殿町 鎌田字明内	明内沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 90 号	平成 30 年 2 月 9 日
石川郡古殿町 鎌田字渕ノ上	田中田	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 909 号	令和 2 年 12 月 22 日
石川郡古殿町 鎌田字渕ノ上	渕ノ上沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 590 号	平成 26 年 9 月 30 日
石川郡古殿町 仙石字柿木平	柿木平沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第 840 号	平成 25 年 12 月 27 日
石川郡古殿町 仙石字叶神	叶神沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第 90 号	平成 30 年 2 月 9 日
石川郡古殿町 仙石字寄居	寄居沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 909 号	令和 2 年 12 月 22 日
石川郡古殿町 仙石字寄居	和久沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第 90 号	平成 30 年 2 月 9 日
石川郡古殿町 仙石字宮ノ前	宮ノ前沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 909 号	令和 2 年 12 月 22 日

住所	区域名	土砂災害の発生 原因となる 自然現象の種類	指定区域の 種類	告示番号	指定年月日
石川郡古殿町 仙石字松ヶ平	松ヶ平沢- 1	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 仙石字松ヶ平	松ヶ平沢- 2	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 仙石字照清水	清水沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第840号	平成25年12月27日
石川郡古殿町 仙石字照内	照内沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第840号	平成25年12月27日
石川郡古殿町 仙石字上台	上台沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 仙石字上台	上台沢2 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 仙石字楚々柳	楚々柳沢- 1	土石流	警戒区域	福島県 告示第210号	平成26年3月28日
石川郡古殿町 仙石字楚々柳	楚々柳沢- 2	土石流	警戒区域	福島県 告示第210号	平成26年3月28日
石川郡古殿町 仙石字湯ノ口	湯ノ口	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第416号	令和2年6月26日
石川郡古殿町 仙石字蛭内	蛭内沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第840号	平成25年12月27日
石川郡古殿町 仙石字木戸脇	木戸脇沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第210号	平成26年3月28日
石川郡古殿町 仙石字藪木内	藪木内	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第675号	令和2年10月9日
石川郡古殿町 竹貫字新田	新田沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第116号	令和2年2月28日
石川郡古殿町 竹貫字新田	新田沢2 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 竹貫字新田	新田沢3 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 竹貫字新田	新田沢4 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第123号	令和1年6月28日
石川郡古殿町 竹貫字竹ノ内	竹ノ内	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 竹貫字竹貫	竹貫	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日

住所	区域名	土砂災害の発生 原因となる 自然現象の種類	指定区域の 種類	告示番号	指定年月日
石川郡古殿町 竹貫字矢野	矢野沢-1	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第909号	令和2年12月22日
石川郡古殿町 竹貫字矢野	矢野沢-2	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第909号	令和2年12月22日
石川郡古殿町 竹貫字矢野	矢野沢2 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第123号	令和1年6月28日
石川郡古殿町 竹貫字矢野	矢野沢-3	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第909号	令和2年12月22日
石川郡古殿町 竹貫字立中	立中沢-1	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 竹貫字立中	立中沢-2	土石流	警戒区域	福島県 告示第90号	平成30年2月9日
石川郡古殿町 田口字久保田	久保田	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第64号	令和4年1月28日
石川郡古殿町 田口字久保田	久保田2 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域	福島県 告示第440号	平成28年7月1日
石川郡古殿町 田口字久保田	久保田沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第440号	平成28年7月1日
石川郡古殿町 田口字久保田	久保田沢 3号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第909号	令和2年12月22日
石川郡古殿町 田口字戸神	戸神沢-1	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第123号	令和1年6月28日
石川郡古殿町 田口字戸神	戸神沢-2	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第123号	令和1年6月28日
石川郡古殿町 田口字戸神	戸神沢-3	土石流	警戒区域	福島県 告示第123号	令和1年6月28日
石川郡古殿町 田口字松森	松森1号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 田口字松森	松森沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第123号	令和1年6月28日
石川郡古殿町 田口字松森	松森沢2 号	土石流	警戒区域	福島県 告示第123号	令和1年6月28日
石川郡古殿町 田口字松森	松森沢3 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第123号	令和1年6月28日
石川郡古殿町 田口字松森	松森沢4 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第123号	令和1年6月28日

住所	区域名	土砂災害の発生 原因となる 自然現象の種類	指定区域の 種類	告示番号	指定年月日
石川郡古殿町 田口字松森	松森沢 5 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 123 号	令和 1 年 6 月 28 日
石川郡古殿町 田口字松森	松森沢 6 号-1	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 123 号	令和 1 年 6 月 28 日
石川郡古殿町 田口字松森	松森沢 6 号-2	土石流	警戒区域	福島県 告示第 123 号	令和 1 年 6 月 28 日
石川郡古殿町 田口字松森	入道沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 624 号	令和 3 年 9 月 7 日
石川郡古殿町 田口字松森	入道沢 2 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 田口字松森	入道沢 3 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 909 号	令和 2 年 12 月 22 日
石川郡古殿町 田口字松森	入道沢 4 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 909 号	令和 2 年 12 月 22 日
石川郡古殿町 田口字西入山	九竜川-1	土石流	警戒区域	福島県 告示第 909 号	令和 2 年 12 月 22 日
石川郡古殿町 田口字西入山	九竜川-2	土石流	警戒区域	福島県 告示第 909 号	令和 2 年 12 月 22 日
石川郡古殿町 田口字青柳	青柳沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第 909 号	令和 2 年 12 月 22 日
石川郡古殿町 田口字石畑	甘酒沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 田口字石畑	石畑 2 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 田口字石畑	石畑 3 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 746 号	平成 30 年 9 月 28 日
石川郡古殿町 田口字石畑	石畑沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 田口字石畑	孫六沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 624 号	令和 3 年 9 月 7 日
石川郡古殿町 田口字中居	中居	急傾斜地の崩壊	警戒区域	福島県 告示第 64 号	令和 4 年 1 月 28 日
石川郡古殿町 田口字中居	中居 2 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 田口字東入山	東入山 1 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 746 号	平成 30 年 9 月 28 日

住所	区域名	土砂災害の発生 原因となる 自然現象の種類	指定区域の 種類	告示番号	指定年月日
石川郡古殿町 田口字東入山	東入山 2 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 746 号	平成 30 年 9 月 28 日
石川郡古殿町 田口字内畑	内畑沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第 909 号	令和 2 年 12 月 22 日
石川郡古殿町 田口字鍋作	鍋作	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 746 号	平成 30 年 9 月 28 日
石川郡古殿町 田口字鍋作	鍋作沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第 909 号	令和 2 年 12 月 22 日
石川郡古殿町 松川字横川	横川	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 64 号	令和 4 年 1 月 28 日
石川郡古殿町 松川字横川	横川沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 918 号	平成 30 年 12 月 21 日
石川郡古殿町 松川字横川	才竜内 1 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 165 号	平成 31 年 3 月 5 日
石川郡古殿町 松川字横川	才竜内沢 2 号	土石流	警戒区域	福島県 告示第 918 号	平成 30 年 12 月 21 日
石川郡古殿町 松川字横川	矢崎	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 松川字荷市場	荷市場沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 松川字荷市場	荷市場沢 2 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 松川字萱附	萱附沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 918 号	平成 30 年 12 月 21 日
石川郡古殿町 松川字萱附	才竜内沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第 909 号	令和 2 年 12 月 22 日
石川郡古殿町 松川字桑原	桑原沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第 165 号	平成 31 年 3 月 5 日
石川郡古殿町 松川字古内	古内 1 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 543 号	令和 2 年 8 月 28 日
石川郡古殿町 松川字古内	古内 2 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 543 号	令和 2 年 8 月 28 日
石川郡古殿町 松川字古内	古内沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 165 号	平成 31 年 3 月 5 日
石川郡古殿町 松川字古内	古内沢 2 号	土石流	警戒区域	福島県 告示第 165 号	平成 31 年 3 月 5 日

住所	区域名	土砂災害の発生 原因となる 自然現象の種類	指定区域の 種類	告示番号	指定年月日
石川郡古殿町 松川字古内	古内沢3号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 松川字才竜内	才竜内2号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 松川字三株	三株沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第918号	平成30年12月21日
石川郡古殿町 松川字三株	三株沢2号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第918号	平成30年12月21日
石川郡古殿町 松川字三株	三株沢3号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第918号	平成30年12月21日
石川郡古殿町 松川字三株	蛇口沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 松川字三株	蛇口沢2号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 松川字寺作	横川沢2号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第440号	平成28年7月1日
石川郡古殿町 松川字寺作	寺作沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第440号	平成28年7月1日
石川郡古殿町 松川字寺作	寺作沢2号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第440号	平成28年7月1日
石川郡古殿町 松川字寺作	寺作沢4号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第918号	平成30年12月21日
石川郡古殿町 松川字小名沢	三株2号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第543号	令和2年8月28日
石川郡古殿町 松川字小名沢	小名沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第918号	平成30年12月21日
石川郡古殿町 松川字小名沢	小名沢2号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第918号	平成30年12月21日
石川郡古殿町 松川字仁田	落合沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第624号	令和3年9月7日
石川郡古殿町 松川字陣場	陣場沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第909号	令和2年12月22日
石川郡古殿町 松川字水沼	水沼1号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第543号	令和2年8月28日
石川郡古殿町 松川字水沼	水沼沢1号-1	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日

住所	区域名	土砂災害の発生 原因となる 自然現象の種類	指定区域の 種類	告示番号	指定年月日
石川郡古殿町 松川字水沼	水沼沢 1 号-2	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 165 号	平成 31 年 3 月 5 日
石川郡古殿町 松川字水沼	水沼沢 2 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 165 号	平成 31 年 3 月 5 日
石川郡古殿町 松川字水沼	水沼沢 3 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 165 号	平成 31 年 3 月 5 日
石川郡古殿町 松川字西渡	戸倉内沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 918 号	平成 30 年 12 月 21 日
石川郡古殿町 松川字西渡	西渡沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 松川字前木	たかでの 沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 松川字前木	松風沢 2 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 909 号	令和 2 年 12 月 22 日
石川郡古殿町 松川字前木	松風沢 3 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 918 号	平成 30 年 12 月 21 日
石川郡古殿町 松川字前木	前木 1 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 543 号	令和 2 年 8 月 28 日
石川郡古殿町 松川字前木	前木 2 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 543 号	令和 2 年 8 月 28 日
石川郡古殿町 松川字前木	大沼沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 918 号	平成 30 年 12 月 21 日
石川郡古殿町 松川字前木	滝ノ沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 675 号	令和 2 年 10 月 9 日
石川郡古殿町 松川字大原	大原	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 64 号	令和 4 年 1 月 28 日
石川郡古殿町 松川字大原	大原沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 松川字大原	大原沢 2 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 918 号	平成 30 年 12 月 21 日
石川郡古殿町 松川字大作	大作	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 746 号	平成 30 年 9 月 28 日
石川郡古殿町 松川字大作	大作沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 909 号	令和 2 年 12 月 22 日
石川郡古殿町 松川字大作	大作沢 2 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 909 号	令和 2 年 12 月 22 日

住所	区域名	土砂災害の発生 原因となる 自然現象の種類	指定区域の 種類	告示番号	指定年月日
石川郡古殿町 松川字滝ノ平	三株1号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第543号	令和2年8月28日
石川郡古殿町 松川字滝ノ平	滝ノ平2 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第543号	令和2年8月28日
石川郡古殿町 松川字滝ノ平	入道沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第918号	平成30年12月21日
石川郡古殿町 松川字馬場	松風沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第675号	令和2年10月9日
石川郡古殿町 松川字馬場	馬場	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第543号	令和2年8月28日
石川郡古殿町 松川字馬場	馬場沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第440号	平成28年7月1日
石川郡古殿町 松川字薄木	薄木沢-1	土石流	警戒区域	福島県 告示第624号	令和3年9月7日
石川郡古殿町 松川字薄木	薄木沢-2	土石流	警戒区域	福島県 告示第624号	令和3年9月7日
石川郡古殿町 松川字薄木	薄木沢2 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 松川字薄木	薄木沢3 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 松川字八ヶ久 保日向	八ヶ久保 日向	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第44号	令和2年1月24日
石川郡古殿町 松川字八ヶ久 保日向	八ヶ久保 日向沢-1	土石流	警戒区域	福島県 告示第624号	令和3年9月7日
石川郡古殿町 松川字八ヶ久 保日向	八ヶ久保 日向沢-2	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第624号	令和3年9月7日
石川郡古殿町 松川字八ヶ久 保日向	八ヶ久保 日向沢2 号	土石流	警戒区域	福島県 告示第624号	令和3年9月7日
石川郡古殿町 松川字八ヶ久 保日向	八ヶ久保 日向沢3 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第909号	令和2年12月22日

住所	区域名	土砂災害の発生 原因となる 自然現象の種類	指定区域の 種類	告示番号	指定年月日
石川郡古殿町 松川字八ヶ久 保北向	八ヶ久保 北向沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 松川字八ヶ久 保北向	八ヶ久保 北向沢2 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 松川字八ヶ久 保北向	八ヶ久保 北向沢3 号	土石流	警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 松川字堀越	下堀越沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第909号	令和2年12月22日
石川郡古殿町 松川字堀越	堀越沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第440号	平成28年7月1日
石川郡古殿町 松川字堀越	堀越沢3 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第918号	平成30年12月21日
石川郡古殿町 松川字萱附	才竜内3 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 山上字悪原	悪原沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第123号	令和1年6月28日
石川郡古殿町 山上字仮宿	仮宿1号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字仮宿	仮宿2号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字仮宿	仮宿3号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字仮宿	仮宿沢-1	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字仮宿	仮宿沢-2	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字仮宿	仮宿沢3 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字仮宿	仮宿沢4 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第123号	令和1年6月28日
石川郡古殿町 山上字岩久保	岩久保	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第64号	令和4年1月28日

住所	区域名	土砂災害の発生 原因となる 自然現象の種類	指定区域の 種類	告示番号	指定年月日
石川郡古殿町 山上字岩久保	岩久保沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第440号	平成28年7月1日
石川郡古殿町 山上字岩久保	岩久保沢 2号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第909号	令和2年12月22日
石川郡古殿町 山上字戸草	戸草	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字戸草	戸草沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第440号	平成28年7月1日
石川郡古殿町 山上字戸草	戸草沢2 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第440号	平成28年7月1日
石川郡古殿町 山上字戸草	戸草沢3 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第440号	平成28年7月1日
石川郡古殿町 山上字戸草	戸草沢4 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第440号	平成28年7月1日
石川郡古殿町 山上字五輪平	五輪平沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 山上字五輪平	寺入沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第624号	令和3年9月7日
石川郡古殿町 山上字高柄木	浪滝沢2 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字根本内	根本内沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 山上字作根	作根沢3 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第918号	平成30年12月21日
石川郡古殿町 山上字作根	作根沢4 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第918号	平成30年12月21日
石川郡古殿町 山上字山口	山口沢	土石流	警戒区域	福島県 告示第909号	令和2年12月22日
石川郡古殿町 山上字山口	松久保2 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字鹿場	鹿場1号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字鹿場	鹿場2号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字鹿場	鹿場沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第624号	令和3年9月7日

住所	区域名	土砂災害の発生 原因となる 自然現象の種類	指定区域の 種類	告示番号	指定年月日
石川郡古殿町 山上字鹿場	鹿場沢 2 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 909 号	令和 2 年 12 月 22 日
石川郡古殿町 山上字篠久保	篠久保沢- 1	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 山上字篠久保	篠久保沢- 2	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 山上字篠久保	篠久保沢 2 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 山上字篠久保	篠久保沢 3 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 山上字小作	小作沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 山上字小作	小作沢 3 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 山上字小川内	関根沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 165 号	平成 31 年 3 月 5 日
石川郡古殿町 山上字松久保	松ノ久保 1 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 675 号	令和 2 年 10 月 9 日
石川郡古殿町 山上字松久保	松久保沢- 1	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 909 号	令和 2 年 12 月 22 日
石川郡古殿町 山上字松久保	松久保沢- 2	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 909 号	令和 2 年 12 月 22 日
石川郡古殿町 山上字松久保	松久保沢 2 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 山上字松久保	松久保沢 3 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 909 号	令和 2 年 12 月 22 日
石川郡古殿町 山上字松久保	松久保沢 5 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 山上字松久保	不草取沢 2 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 440 号	平成 28 年 7 月 1 日
石川郡古殿町 山上字大竹	大竹沢-1	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 624 号	令和 3 年 9 月 7 日
石川郡古殿町 山上字大竹	大竹沢-2	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 624 号	令和 3 年 9 月 7 日
石川郡古殿町 山上字大平	大平 1 号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第 746 号	平成 30 年 9 月 28 日

住所	区域名	土砂災害の発生 原因となる 自然現象の種類	指定区域の 種類	告示番号	指定年月日
石川郡古殿町 山上字大平	大平2号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字大平	大平沢2号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字大平	大平沢3号-1	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字大平	大平沢3号-2	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字竹貫田	竹貫田1号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字竹貫田	竹貫田2号	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字竹貫田	竹貫田沢-1	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第123号	令和1年6月28日
石川郡古殿町 山上字竹貫田	竹貫田沢-2	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第123号	令和1年6月28日
石川郡古殿町 山上字中ノ内	禪ノ上沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第909号	令和2年12月22日
石川郡古殿町 山上字中ノ内	中ノ内沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 山上字中井	小作沢2号	土石流	警戒区域	福島県 告示第909号	令和2年12月22日
石川郡古殿町 山上字土鍋	土鍋沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第123号	令和1年6月28日
石川郡古殿町 山上字東	大竹沢2号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 山上字能登沢	伊屋棚沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 山上字能登沢	能登沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 山上字能登沢	能登沢	急傾斜地の崩壊	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第44号	令和2年1月24日
石川郡古殿町 山上字能登沢	能登沢2号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 山上字能登沢	能登沢3号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日

住所	区域名	土砂災害の発生 原因となる 自然現象の種類	指定区域の 種類	告示番号	指定年月日
石川郡古殿町 山上字能登沢	能登沢4 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 山上字能登沢	能登沢5 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第165号	平成31年3月5日
石川郡古殿町 山上字馬場平	馬場平沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第123号	令和1年6月28日
石川郡古殿町 山上字馬場平	馬場平沢 2号-1	土石流	警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字馬場平	馬場平沢 2号-2	土石流	警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字宝ノ沢	宝ノ沢-1	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字宝ノ沢	宝ノ沢-2	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字宝ノ沢	宝ノ沢2 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字宝ノ沢	宝ノ沢-3	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字宝ノ沢	宝ノ沢3 号	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字浪滝	浪滝沢	土石流	警戒区域/ 特別警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日
石川郡古殿町 山上字浪滝	浪滝沢3 号	土石流	警戒区域	福島県 告示第746号	平成30年9月28日

3. 災害対策資料

3-1 指定避難所、指定緊急避難場所、福祉避難所、一時避難所

3-1-1 指定避難所

避難施設名	住所	電話番号	床面積 (㎡)	想定収容 人数(人)	備考
古殿町公民館	松川字横川 235	0247-53-2305	840	280	
町勤労者体育センター	松川字横川 236	0247-53-2112	600	200	
古殿小学校	田口字寺前 208-1	0247-53-2049	900	300	
女性・若者等活動促進施設	田口字寺前 208-1	0247-53-2305	700	230	
古殿中学校	松川字横川 462	0247-53-3135	1,500	500	
古殿町健康管理センター	松川字横川 94-1	0247-53-4038	50	10	福祉避難所
古殿町民体育館	松川字横川 82-1	0247-57-7110	2,100	700	

3-1-2 指定緊急避難場所

避難施設・場所名	住所	電話番号	備考
町民運動場	松川字横川 476	0247-53-2365	
古殿小学校校庭	田口字寺前 208-1	0247-53-2049	

3-1-3 福祉避難所

避難施設名	住所	電話番号	備考
古殿町健康管理センター	松川字横川 94-1	0247-53-4038	
地域福祉センター「コスモス荘」	松川字横川 99-1	0247-53-4394	

3-1-4 一時避難所

避難施設	住所	電話番号	避難施設の構造等
上松川集会センター	松川字横川 107	0247-53-2196	木造平屋建
竹貫集落センター	竹貫字池ノ内 5-1	0247-53-2788	木造平屋建
田口集落センター	田口字寺前 69		木造平屋建
鎌田地域農業推進拠点施設	鎌田字長光地 32-2	0247-53-2097	木造平屋建
仙石多目的集会センター	仙石字浜井場 25		木造平屋建
論田ふれあいセンター	論田字中ノ町 46-2	0247-53-3985	木造平屋建
上山上婦人・若者等活動促進施設	山上字竹貫田 200	0247-53-4113	木造平屋建
上山上公民館	山上字浪滝 104	0247-53-3719	木造平屋一部 2階建
馬場平地区伝統文化伝承施設	山上字馬場平 274		木造平屋建
下山上多目的集会センター	山上字古殿 18-2	0247-53-2392	木造平屋建
大久田多目的集会センター	大久田字石神 52		木造平屋建
高房転作促進技術研修センター	大久田字高房 55-3		木造平屋建
下松川構造改善センター	松川字大原 162-3		木造平屋建
滝ノ平集会所	松川字滝ノ平 6-2		木造平屋建

3-2 ヘリポート

施設名	責任者氏名	住所	電話
ヘリポート：古殿町民運動場	町長	松川字横川 476	53-4611

3-3 災害時優先電話一覧

災害時優先電話一覧		53-3113 (役場)	53-3114 (役場)
各 課	電 話 番 号	事 務 分 掌	
総 務 課	53-3111 53-4611	町長秘書、職員人事、文書、表彰、行政区長、町財政、町財産、選挙、消防交通、防犯、防災無線など	
産業振興課	53-4613 53-4620	農業・畜産・林産業の振興、農業団体の育成、農産物の生産・指導、土地改良、新生産調整推進対策、地域振興、観光、商工業の振興など	
農業委員会	53-4614	農地転用許可、農業者年金、農用地利用など	
地域整備課	53-4612 53-4615	水道、下水道、合併処理浄化槽設置、町道・農林道・河川の管理及び整備、町営住宅、建築確認申請など	
住民税務課	53-4617 53-4618	税関係証明書の発行、町民税・固定資産税・国民健康保険税の賦課及び徴収、土地・家屋評価、軽自動車、戸籍、婚姻・死亡・出産の届、住民票等証明書の発行、印鑑登録、国民健康保険、国民年金など	
健康福祉課	53-4616	生活保護、児童福祉、身体障害者福祉、老人福祉、母子福祉、乳幼児医療、介護保険、環境衛生など	
出 納 室	53-4619	町公金の収入・支出など	
議会事務局	53-4621	議会運営全般	
教育委員会	53-3655 FAX: 53-4511	学校教育、生涯学習、文化振興、国際交流など	
健康管理センター	53-4038 FAX: 32-1033	センターの管理・運営、健康づくり推進協議会、補助金事務、献血事業推進、介護予防事業、難病特定疾患、保健協力員、精神保健事業、町民健康指導、健康増進事業、予防接種事業、学生実習指導、栄養指導事業、食生活改善推進員、母子保健事業、特定健診・特定保健指導	
古殿町公民館	53-2305 FAX: 53-2500	公民館の管理・運営、学級・教室・図書館の管理・運営、連絡協議会・運営審議会、郷土文化保存、町史に関すること、スポーツ施設・大会の管理・運営、青少年育成、婚活サポート	
ふるどのこども園	53-5736 FAX: 53-3636	こども園の管理・運営、園児の保育、給食	

3-4 職員の動員配備

3-4-1 古殿町職員非常配備計画（一般災害対策）

	班 名	配 備 要 員 の 数			
		事前配備	警戒配備	第1非常 配 備	第2非常 配 備
総務部 (総務課) (議会事務局)	総務第一班（消防交通係）	全員	全員	全員	全員
	総務第二班（財政係）	—	—	全員	全員
	総務第三班（総務係・議会）	—	—	全員	全員
広報部 (総務課)	企画調整広報班（企画推進係）	—	—	全員	全員
福祉部 (住民税務課) (健康福祉課)	救援物資第一班 (介護保険係・子育て支援係)	—	—	2	全員
	救援物資第二班（住民税務課）	—	—	1	全員
	衛生班（社会福祉係）	—	—	1	全員
農林部 (産業振興課) (農業委員会)	農林調査第三班（農政係）	—	1	3	全員
	農林調査第一班（林政係）	—	1	2	全員
	農林調査第二班（商工観光係）	—	—	1	全員
土木・水道部 (地域整備課)	建設・資材班（事業係）	1	1	全員	全員
	上下水道・衛生班（管理係）	1	1	全員	全員
保健衛生部 (健康管理センター)	救護班	—	—	1	全員
出納部 (出納室)	出納班	—	—	—	全員
教育部 (教育委員会) (公民館) (こども園)	教育調査第一班（教育委員会）	—	1	1	全員
	教育調査第二班（公民館）	—	—	1	全員
	教育調査第三班（こども園）	—	—	—	全員

3-4-2 古殿町職員非常配備計画（地震災害対策）

	班 名	配 備 要 員 の 数			
		警戒配備	特 別 警戒配備	第1非常 配 備	第2非常 配 備
総務部 (総務課) (議会事務局)	総務第一班（消防交通係）	全員	全員	全員	全員
	総務第二班（財政係）	—	2	全員	全員
	総務第三班（総務係・議会）	—	3	全員	全員
広報部 (総務課)	企画調整広報班（企画推進係）	—	1	全員	全員
福祉部 (住民税務課) (健康福祉課)	救援物資第一班 (介護保険係・子育て支援係)	—	2	3	全員
	救援物資第二班（住民税務課）	—	1	2	全員
	衛生班（社会福祉係）	—	1	2	全員
農林部 (産業振興課) (農業委員会)	農林調査第三班（農政係）	—	1	3	全員
	農林調査第一班（林政係）	—	1	2	全員
	農林調査第二班（商工観光係）	—	—	1	全員
土木・水道部 (地域整備課)	建設・資材班（事業係）	1	1	全員	全員
	上下水道・衛生班（管理係）	1	1	全員	全員
保健衛生部 (健康管理センター)	救護班	—	1	2	全員
出納部 (出納室)	出納班	—	—	1	全員
教育部 (教育委員会) (公民館) (こども園)	教育調査第一班（教育委員会）	—	1	2	全員
	教育調査第二班（公民館）	—	—	2	全員
	教育調査第三班（こども園）	—	—	1	全員

3-5 災害情報の収集伝達

3-5-1 人命、建物、土木、その他以外の休日及び勤務時間外災害連絡表

通報の区分	連絡先		通報の際の要領
	順位	職名	
1. 人命、建物その他下記以外に関するもの	1	総務課長	①災害の種別 ②発生の場所を通報 ③被害の概要
	2	消防交通係長	
	3	町長、消防団長	
2. 土木に関するもの・農業に関するもの	1	地域整備課長	
	2	産業振興課長	
	3	町長、消防団長	

3-5-2 火災気象等の休日及び勤務時間外の気象通報連絡表

通報の区分	連絡先		通報の際の要領
	順位	職名	
1. 雨等に関する注意報、警報及び火災気象通報に関するもの	1	総務課長	注意報・警報及び気象情報を受信したときは、速やかに関係者に通報する。
	2	地域整備課長	
	3	消防交通係長	
2. 水防警報に関するもの	1	総務課長	
	2	地域整備課長	
	3	消防交通係長	
3. 農業気象に関するもの	1	産業振興課長	
	2	農政係長	

3-6 消防施設及び消防団員等の現有勢力

	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付積載車	小型動力ポンプ	消防水利		団員定員	備考
				防火水槽	消火栓		
本団						44	小集落給水施設、その他の水利(消火栓)は含まない。
第1分団						87	
1部	1		1	6	19		
2部	1		2	11	10		
3部		2	3	20	23		
計	2	2	6	37	52	87	
第2分団						75	
1部		1	2	11			
2部		1	4	9			
3部	1		2	8	2		
計	1	2	8	28	2	75	
第3分団						98	
1部	1		1	6	30		
2部		1	3	10			
3部	1	1	5	9	17		
計	2	2	9	25	47	98	
合計	5	6	23	90	101	304	

3-7 自主防災組織の状況

番号	組織の名称	代表者
1	上松川区自主防災会	区長
2	竹貫区自主防災会	区長
3	田口区自主防災会	区長
4	鎌田区自主防災会	区長
5	仙石区自主防災会	区長
6	論田区自主防災会	区長
7	上山上区自主防災会	区長
8	下山上区自主防災会	区長
9	大久田区自主防災会	区長
10	下松川区自主防災会	区長
合計	10区自主防災会	

3-8 自衛隊災害派遣

3-8-1 自衛隊派遣要請連絡先

区 分	連 絡 先	職 名	電 話
勤務時間内	県中地方振興局	県民環境部	024-923-1295
	県民安全総室	災害対策課	024-521-7194
勤務時間外	県民安全総室発行の情報ルート集により連絡		
勤務時間内	自衛隊 福島駐屯地第44普通科連隊 第3科	第3科長	024-593-1212 (内線 235) (8-11-280-01)
勤務時間外		郡山駐屯地当直司令	024-593-1212 (内線 302) (8-11-280-02)

3-8-2 隊員宿舎及びヘリポート

施 設 名	責任者氏名	住 所	電話	収容能力
宿舎：古殿町公民館	公民館長	松川字横川 235	53-2305	100
ヘリポート：古殿町民運動場	町長	松川字横川 476		

3-9 県・町指定文化財一覧

3-9-1 県指定文化財一覧

令和3年4月1日現在

番号	種別	名称	指定年月日	所在地	所有者 (管理団体)
1	重要文化財・ 建造物	西光寺阿弥陀堂	昭和31年9月4日	田口字久保田299	西光寺
2	重要文化財・ 彫刻	木造阿弥陀如来 座像	昭和35年3月29日	田口字久保田299	西光寺
3	重要文化財・ 彫刻	木造地藏菩薩座 像	昭和53年4月7日	田口字久保田299	西光寺
4	重要無形民 俗文化財	古殿八幡神社の 流鏝馬・笠懸	平成7年3月31日	山上字古殿地内	古殿町流鏝馬保 存会
5	天然記念物	越代のサクラ	平成8年3月22日	大久田字越地地内	関東森林管理局 (町)

3-9-2 町指定文化財一覧

令和3年4月1日現在

番号	種別	名称	指定年月日	所在地	所有者 (管理団体)
1	重要文化財・ 彫刻	木造聖観音立像	昭和57年12月24日	山上字松久保16	東禅寺
2	重要文化財・ 彫刻	木造薬師如来立 像	昭和57年12月24日	竹貫字池ノ内92	龍台寺
3	重要文化財・ 彫刻	古殿八幡神社の 狛犬	平成29年11月22日	山上字古殿地内 (古殿八幡神社参 道内)	古殿八幡神 社
4	有形文化財・ 絵画	廣覚寺板戸絵画	平成29年11月22日	山上字五輪平117	広覚寺
5	有形文化財・ 歴史資料	竹貫三河守重光 の旗指物「猪の 図」	平成30年2月23日	松川字横川226-1	古殿町
6	有形文化財・ 歴史資料	竹貫三河守重光 の旗指物「地茜絹 九曜金革裏同」	平成30年2月23日	松川字横川226-1	古殿町
7	重要文化財・ 工芸品	石造五輪塔	昭和52年4月28日	山上字五輪平117	広覚寺

番号	種別	名称	指定年月日	所在地	所有者 (管理団体)
8	重要文化財・ 史跡	市神の碑	昭和46年10月1日	松川字荷市場地内	個人
9	重要文化財・ 考古資料	小見川藩陣屋文 書	昭和46年10月1日	県歴史資料館	個人
10	重要有形文化 財(民俗)	岩城竹貫の弓一 式	昭和62年2月25日	町資料館	個人
11	重要有形文化 財(民俗)	唐箕及び万石	平成28年2月22日	松川字横川226-1	古殿町
12	重要無形文化 財・民俗芸能	竹貫正調盆踊	昭和46年10月1日	竹貫地区	竹貫区
13	重要無形文化 財・民俗芸能	論田の獅子舞	昭和56年10月2日	論田地区	論田獅子舞 保存会
14	重要無形文化 財・民俗芸能	馬場平のジャン ガラ念仏	昭和56年10月2日	山上字馬場平地区	馬場平ジャン ガラ念仏 保存会
15	重要無形文化 財・民俗芸能	八ヶ久保・薄木の 獅子舞	昭和56年10月2日	八ヶ久保・薄木地区	八ヶ久保・薄 木獅子舞保 存会
16	重要無形文化 財・民俗芸能	下松川旧三番組 の熊野講豊楽	昭和56年10月2日	松川字戸倉内・馬 場・前木	下松川旧三 番組保存会
17	天然記念物	堀越のしだれサ クラ	昭和52年4月28日	松川字堀越110	堀越集落
18	天然記念物	西光寺のキャラ	昭和52年4月28日	田口字久保田299	西光寺
19	天然記念物	西光寺のしだれ サクラ	昭和52年4月28日	田口字久保田299	西光寺
20	天然記念物	西光寺のサルス ベリ	昭和52年4月28日	田口字久保田299	西光寺
21	天然記念物	名花地藏のしだ れサクラ	昭和52年4月28日	論田字川入17-3	名花地藏堂 氏子
22	天然記念物	浪滝のケヤキ	昭和52年4月28日	山上字浪滝323-1	個人
23	天然記念物	古殿八幡のスギ (杜)	昭和52年4月28日	山上字古殿67	古殿八幡神 社
24	天然記念物	広覚寺のイチョ ウ	昭和52年4月28日	山上字五輪平117	広覚寺
25	天然記念物	龍台寺のイチョ ウ	昭和52年4月28日	竹貫字池ノ内92	龍台寺

番号	種別	名称	指定年月日	所在地	所有者 (管理団体)
26	天然記念物	大作のしだれサクラ	昭和 56 年 10 月 2 日	松川字大作 87-1	個人
27	天然記念物	桑原のモミジ	昭和 56 年 10 月 2 日	松川字桑原 177-2	個人
28	天然記念物	上鵬巢のヒイラギ	昭和 56 年 10 月 2 日	論田字上鵬巢 175	個人
29	天然記念物	長八内のサクラ	昭和 56 年 10 月 2 日	山上字長八内 195	個人
30	天然記念物	下大久田のモミ	昭和 52 年 4 月 28 日	大久田字中畑 54-1	下大久田集落
31	天然記念物	池ノ内のフジ	昭和 63 年 6 月 2 日	竹貫字池ノ内 8-1	個人
32	天然記念物	和戸内のキャラ	平成 7 年 3 月 31 日	大久田字下大久田 144-105	個人
33	天然記念物	下滝不動様の杜	平成 7 年 3 月 31 日	山上字土鍋 12-4	竹貫田集落
34	天然記念物	八ヶ久保北向の桜	平成 10 年 5 月 25 日	松川字八ヶ久保北向 90-1	個人
35	天然記念物	前木天神の檜	平成 10 年 5 月 25 日	松川字前木 222-3	前木上集落
36	天然記念物	長八内の檜	平成 10 年 5 月 25 日	山上字長八内 74	個人
37	天然記念物	下論田の大葉菩提樹	平成 10 年 5 月 25 日	論田字下論田 21-2	個人
38	天然記念物	越代のスギ	平成 10 年 5 月 25 日	大久田字越代	関東森林管理局(町)
39	天然記念物	桑原の高野槇	平成 13 年 6 月 18 日	松川字桑原 160	個人
40	天然記念物	廣覚寺の桜	平成 29 年 6 月 28 日	山上字五輪平 117	広覚寺

3-9-3 古殿町の埋蔵文化財包蔵地

令和 3 年 4 月 1 日現在

遺跡番号	名称	所在地	種別	時期	遺跡・遺物	備考
50500001	下隣巢遺跡	論田字下隣巢	散布地	縄文	石棒	
50500002	長八内遺跡	山上字長八内	散布地	縄文	縄文土器・石鍬	
50500003	中井 A 遺跡	山上字中井	散布地	縄文・弥生	縄文土器・弥生土器・石器	
50500004	仙石館跡	仙石字松ヶ平	城館跡	中世	堀切・曲輪・切石を組んだ石垣	
50500005	大網願入寺跡	竹貫字新田	社寺跡	中世		
50500006	仙石陣屋跡	仙石字木戸脇	城館跡	近世		
50500007	西光寺供養塔	田口字久保田	石造物	中世		
50500008	湯ノ口遺跡	仙石字湯ノ口	散布地	縄文	縄文土器	

遺跡番号	名称	所在地	種別	時期	遺跡・遺物	備考
50500009	竹貫氏五輪塔	山上字五輪平	石造物	中世		
50500010	宮前古墳群	山上字宮前	古墳	古墳	方頭大刀・刀子・刀身・鉄鏃・鉄鐸・勾玉・切子玉・ガラス玉・土製小玉	
50500011	水ノ出横穴墓群	竹貫字水ノ出	古墳	古墳	直刀・鉄鏃・鏝・人骨	
50500012	竹貫城跡	竹貫字竹貫	城館跡	中世	水ノ手・鍛冶場	
50500013	田口城跡	田口字青柳	城館跡	中世	空掘	
50500014	青柳遺跡	田口字青柳	散布地	縄文	縄文土器・土師器・石器	
50500015	鎌田古墳群	鎌田字登木内・広沢	古墳	古墳	直刀	
50500016	鎌田八幡館跡	鎌田字長光地	城館跡	中世		
50500017	鎌田八幡供養塔	鎌田字長光地	石造物	中世		
50500018	松岩山供養塔	鎌田字下房	石造物	中世		
50500019	市神の碑	松川字荷市場	石造物	中世		
50500020	萱附遺跡	松川字萱附	散布地	縄文	縄文土器・土偶・土製品・石器	
50500021	鎌田城跡	鎌田字淵ノ上	城館跡	中世		
50500022	戸倉山威徳院跡 供養塔	松川字戸倉内	石造物	中世		
50500023	三株山遺跡	松川字三株山	散布地	縄文	縄文土器・石器・獣骨	
50500024	滝ノ平A遺跡	松川字滝ノ平	散布地	縄文	縄文土器・石器	
50500025	滝ノ平B遺跡	松川字滝ノ平	散布地	縄文		
50500026	滝ノ平C遺跡	松川字滝ノ平	散布地	弥生	小型壺・石器	
50500027	中井B遺跡	山上字中井	散布地	縄文		
50500028	太鼓館跡	仙石字照内	城館跡	中世		
50500029	荷市場供養塔	松川字陣場	石造物	中世		
50500030	大久田館跡	大久田字下大久田	城館跡	中世		
50500031	横川館跡(神林館跡)	松川字陣場	城館跡	中世		位置不明
50500032	有実遺跡	大久田字有実	散布地	縄文	石棒	位置不明
50500033	犬仏遺跡	山上字犬仏	散布地	縄文	縄文土器	位置不明
50500034	新館跡	山上字新宿	城館跡	中世		
50500035	古殿館跡	山上字五輪平	城館跡	中世		
50500036	横川館	松川字横川	城館跡	中世		
50500037	笛館	鎌田字下平	城館跡	中世		

遺跡番号	名 称	所在地	種別	時期	遺跡・遺物	備考
50500038	集り製鉄跡遺跡	松川字集り	製鉄跡	中世	コークスの塊	
50500039	中塚遺跡	論田字石戸屋	古墳	縄文	土器・石斧・石鍬	
50500040	陣場古墳	松川字陣場	古墳			
50500041	奥清館	鎌田字明内	城館跡	中世		
50500042	集り遺跡	松川字集り	散布地	縄文		
50500043	発地窪遺跡	山上字発地窪	散布地	縄文		

3-10 気象庁震度階級

震 度	説 明	事 項
0	人は揺れを感じないが、地震計には記録される。	
1	屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。	
2	屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。眠っている人の中には、目を覚ます人もいる。	電灯などのつり下げ物がわずかに揺れる。
3	屋内にいる人のほとんどが揺れを感じる。歩いている人の中には、揺れを感じる人もいる。眠っている人の大半が、目を覚ます。	棚にある食器類が、音をたてることがある。
4	ほとんどの人が驚く。歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。	電灯などのつり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音をたてる。座りの悪い置物が、倒れることがある。
5弱	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。	電灯などのつり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の大半が倒れる。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。
5強	大半の人が、物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	棚にある食器類や書棚の本で落ちるものが増える。テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。
6弱	立っていることが困難になる。	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。
7		固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。

3-11 被害認定基準

区 分		認 定 基 準	
人的被害	死者	当該災害が原因で死亡し、死体を確認したもの、又は死体を確認することができないが死亡したことが確実な者	
	災害関連死者	当該災害による負傷の悪化又は避難生活等における身体的負担による疾病により死亡し、災害弔慰金の支給等に関する法律（昭和 48 年法律第 82 号）に基づき災害が原因で死亡したものと認められたもの（実際には災害弔慰金が支給されていないものも含めるが、当該災害が原因で所在が不明なものは除く。）	
	行方不明者	当該災害が原因で所在不明となり、かつ、死亡の疑いのある者	
	負傷者	重傷	当該災害により負傷し、医師の治療を受け、又は受ける必要のある者のうち 1 月以上の治療を要する見込みの者
		軽傷	当該災害により負傷し、医師の治療を受け、又は受ける必要がある者のうち 1 月未満で治療できる見込みの者
住家被害	住家	現実に居住のため使用している建物をいい、社会通念上の住家であるかどうかを問わない。	
	全壊、全焼 又は流失	住家がその居住のための基本的機能を喪失したもの、すなわち、住家全部が倒壊、流失、埋没、焼失したもの、または住家の損壊が甚だしく、補修により元通りに再使用することが困難なもので、具体的には、住家の損壊、焼失若しくは流失した部分の床面積がその住家の延床面積の 70%以上に達した程度のもので、または住家の主要な構成要素の経済的被害を住家全体に占める損害割合で表し、その住家の損害割合が 50%以上に達した程度のものであるとする。	
	大規模半壊	居住する住家が半壊し、構造耐力上主要な部分の補修を含む大規模な補修を行わなければ当該住宅に居住することが困難なものである。具体的には、損壊部分とその住家の延床面積の 50%以上 70%未満のもので、または住家の主要な構成要素の経済的被害を住家全体に占める損害割合で表し、その住家の損害割合が 40%以上 50%未満のものであるとする。	
	中規模半壊	居住する住家が半壊し、居室の壁、床又は天井のいずれかの室内に面する部分の過半の補修を含む相当規模の補修を行わなければ当該住宅に居住することが困難なものである。具体的には、損壊部分とその住家の延床面積の 30%以上 50%未満のもので、または住家の主要な構成要素の経済的被害を住家全体に占める損害割合で表し、その住家の損害割合が 30%以上 40%未満のものであるとする。	
	半壊又は半焼	住家半壊（半焼）のうち、大規模半壊、中規模半壊を除くもの。具体的には、損壊部分とその住家の延床面積の 20%以上 30%未満のもので、または住家の主要な構成要素の経済的被害を住家全体に占める損害割合で表し、その住家の損害割合が 20%以上 30%未満のものであるとする。	

区 分		認 定 基 準	
住 家 被 害	準半壊	住家が半壊又は半焼に準ずる程度の損傷を受けたもので、具体的には、損壊部分はその住家の延床面積の 10%以上 20%未満のもの、または住家の主要な構成要素の経済的被害を住家全体に占める損害割合で表し、その住家の損害割合が 10%以上 20%未満のものとする。	
	準半壊に至らない (一部損壊)	準半壊にいたらない程度の住家の破損で、補修を必要とする程度のもので、具体的には、損壊部分はその住家の延床面積の 10%未満のもの、または住家の主要な構成要素の経済的被害を住家全体に占める損害割合で表し、その住家の損害割合が 10%未満のものとする。ただし、窓ガラス数枚が破損した程度のごく小さなものを除く。	
	床上浸水	浸水がその住家の床より上に浸水したもの及び全壊・半壊には該当しないが土砂竹木のたい積により一時的に居住することができないものとする。	
	床下浸水	床上浸水にいたらない程度に浸水したものとする。	
非 住 家 被 害	非住家	住家以外の建築物で、この報告中他の被害箇所項目に属さないものとする。これらの施設に人が居住しているときは、該当部分は住家とする。	
	公共建物	例えば、役場庁舎、公民館、公立保育所等の公用又は公共の用に供する建物とする。	
	その他	公共建物以外の倉庫、土蔵、車庫等の建物とする。	
	被害の程度	非住家被害は全壊又は半壊の被害を受けたものとする。	
り災世帯	災害により全壊、半壊及び床上浸水の被害を受け通常の生活を維持できなくなった生計を一つにしている世帯とする。 例えば、寄宿舎、下宿その他これに類する施設に宿泊するもので、共同生活を営んでいるものについては、これを一世帯として扱い、また、同一家屋の親子、夫婦であっても、生活が別であれば分けて扱うものとする。		
り災者	り災世帯の構成員とする。		
そ の 他 の 被 害	田	流失・埋没	耕土が流失し、又は砂利等の堆積のため耕作が不能となったものとする。
		冠水	稲の先端が見えなくなる程度に水につかったものとする。
	畑	流失・埋没	田の例に準じて取り扱うものとする。
		冠水	田の例に準じて取り扱うものとする。
	学校	学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 1 条に規定する学校をいい、具体的には、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校における教育の用に供する施設とする。	
	道路	道路法（昭和 27 年法律第 180 号）第 2 条第 1 項に規定する道路のうち、橋りょうを除いたものとする。	
橋りょう	道路を連結するために河川、運河等の上に架設された橋とする。		

区 分		認 定 基 準
そ の 他 の 被 害	河川	河川法（昭和 39 年法律第 167 号）が適用され、若しくは準用される河川若しくはその他のその河川の維持管理上必要な堤防、護岸、水利、床止その他の施設若しくは護岸を保全するために保護することを必要とする河岸とする。
	港湾	港湾法（昭和 25 年法律第 218 号）第 2 条第 5 項に規定する水域施設、外かく施設、けい留施設、又は港湾の利用及び管理上重要な臨港交通施設とする。
	砂防	砂防法（明治 30 年法律第 29 号）第 1 条に規定する砂防設備、同法第 3 条の規定によって同法が準用される砂防のための施設又は同法第 3 条の 2 の規定によって同法が準用される天然の河岸とする。
	急傾斜地	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律（昭和 44 年法律第 57 号）第 2 条第 2 項に規定する施設とする。
	地すべり	地すべり等防止法（昭和 33 年法律第 30 号）第 2 条第 3 項に規定する地すべり防止施設とする。
そ の 他 の 被 害	清掃施設	ごみ処理及びし尿処理施設とする。
	鉄道不通	汽車、電車等の運行が不能となった程度の被害とする。
	被害船舶	ろ・かいのみをもって運転する舟以外の舟で、船体が没し、航行不能になったもの及び流失し、所在が不明になったもの、並びに修理しなければ航行できない程度の被害を受けたものとする。
	電話	通信施設の被害により、電話が不通になった回線数とする。
	水道	上水道及び簡易水道施設の被害により断水した戸数とする。
	電気	電力施設の被害により、停電した戸数及び供給停止した戸数とする。
	ガス	一般ガス事業又は簡易ガス事業で供給停止になっている戸数とする。
	ブロック	倒壊したブロック塀又は石塀の箇所数とする。
報告上の注意	水道、電話、電気、ガスについては、即報時点における断水戸数、通話不通回線数、停電戸数及び供給停止戸数を記入する。ただし、災害確定報告時点にあつては最も多く発生した時点における数値を記入する。	
火災発生		地震又は火山噴火の場合のみ記入する。
被 害 金 額	公立文教施設	公立学校施設災害復旧費国庫負担法（昭和 22 年法律第 247 号）による国庫負担の対象となる施設をいい、公立の学校で学校教育法第 1 条に規定する施設とする。
	農林水産業施設	農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律（昭和 25 年法律第 169 号）による補助対象となる施設をいい、具体的には農地、農業用施設、林業用施設、漁港施設及び共同利用施設とする。
	公共土木施設	公共土木施設災害復旧事業国庫負担法（昭和 26 年法律第 97 号）による国庫負担の対象となる施設をいい、具体的には河川、海岸、砂防設備、林地荒廃防止施設、道路、港湾及び漁港とする。

区 分		認 定 基 準
被 害 金 額	その他公共施設	公共文教施設、農林水産業施設、公共土木施設以外の公共施設をいう。 例えば庁舎、公民館、児童館、都市施設等の公共又は公共の用に供する施設とする。
	中間報告・年報等	災害中間報告及び災害年報の公立文教施設、農林水産業施設、公共土木施設及びその他の公共施設については査定済額を記入し、未査定額（被害見込額）はカッコ書きするものとする。
	農産被害	農林水産業施設以外の農産被害をいう。例えば、ビニールハウス、農作物等の被害とする。
	林業被害	農林水産業施設以外の林業被害をいう。例えば、立木、苗木等の被害とする。
	畜産被害	農林水産業施設以外の畜産被害をいう。例えば、家畜、畜舎等の被害とする。
	水産被害	農林水産業施設以外の水産被害をいう。例えば、のり、魚貝、漁船等の被害とする。
	商工被害	建物以外の商工被害で、例えば工業原材料、商品、生産機械器具等とする。

4. 応急公用負担等の実施

様式 4-1 公用負担命令書

第 号	公 用 負 担 命 令 書		
1 目的物	種類 ○ ○ ○	数量	○ ○ ○
2 負担内容	使用、収容、処分		
令和 年 月 日			
様			
古殿町長		氏 名	印
事務取扱者		氏 名	印

様式 4-2 公用負担命令権限証

公 用 負 担 命 令 権 限 証			
職		氏 名	
上記の者に災害対策基本法第71条の規定の権限行使を委任したことを証明する。			
令和 年 月 日			
古殿町長		氏 名	印

5. 災害情報の収集伝達

様式5-1 被害状況報告書

福島県の被害状況報告書最新版があれば提供をお願いします

(1) 一般被害状況〔概況・中間・確定〕

被 害 状 況 報 告 書										
災害の種類										
災害の発生場所		古殿町大字								
災害の発生日		年	月	日	午前・午後	時	分			
報告の时限		月	時現在	報告時間	月	日	時	分		
発信者				受信者						
発信担当者				受信担当者						
罹災総数・人的損害	戸数(棟)		戸		一部破損	戸数(棟)		戸		
	世帯数		世帯			世帯数		世帯		
	人員		人			人員		人		
	死者		人		床上浸水	戸数(棟)		戸		
	うち災害関連死者		人			世帯数		世帯		
	行方不明		人		人員		人			
	負傷	重傷		人		床下浸水	戸数(棟)		戸	
軽傷		人		世帯数			世帯			
住家	全壊焼	戸数(棟)		戸		非住屋被害	全壊(焼)		棟	
		世帯数		世帯			半壊(焼)		棟	
		人員		人		被害総額		千円		
半壊焼	戸数(棟)		戸		119番通報件数		件			
	世帯数		世帯		消防団出動人員		人			
	人員		人							
応急措置状況・その他										

(2) 公衆衛生関係〔概況・中間・確定〕

被 害 状 況 報 告 書				
災 害 の 種 類				
災 害 の 発 生 場 所		古殿町大字		
災 害 の 発 生 月 日		年	月	日 午前・午後 時 分
報 告 の 時 限		月	時現在	報 告 時 間 月 日 時 分
発 信 者		受 信 者		
発 信 担 当 者		受 信 担 当 者		
被 害 戸 数	全 壊	戸		
	半 壊	戸		
	一 部 破 損			
	床 上 浸 水	戸		
	床 下 浸 水	戸		
罹 災 人 口		人		
公 衆 衛 生 施 設	真 性	人		
	疑 似	人		
	保 菌	人		
	死 者	人		
区 分		単 位	数 量	被 害 額
公 衆 衛 生 施 設	上 水 道			千円
	簡 易 水 道			
	集 落 排 水 施 設			
	最 終 処 分 場			
	計			
応 急 措 置 状 況 ・ そ の 他				

(3) 農林水産関係〔概況・中間・確定〕

被 害 状 況 報 告 書									
災害の種類									
災害の発生場		古殿町大字							
災害の発生月		年	月	日	午前・午後		時	分	
報告の時限		月	時	現在	報告時間		月	日	時 分
発信者					受信者				
発信担当者					受信担当者				
区 分		件 数		数 量			被 害 額		
農 地	田	流出埋没							千円
		冠 水							
	畑	流出埋没							
		冠 水							
	再掲	果 樹 園							
		桑 園							
小計									
区 分		流失埋没	土砂流入	冠水	浸水	その他	計	被害額(千円)	
農 作 物 等	主要食料農産物								
	そ 菜 類								
	果 樹								
	葉 た ば こ								
	計								
区 分		件 数		数 量			被 害 額 (千		
家 畜 関 係									
	小計								
林 業 関 係	林 道								
	林 産 物								
	林 業 施 設								
	小計								
治 山 関 係	崩 壊								
	地 滑 り								
	治 山 施 設								
	小計								
農 業 用 施 設 関 係	溜 め 池								
	頭 首 工								
	水 路								
	堤 等 路								
	道 路								
	橋 梁								
	揚 水 機								
	小計								
応急措置状況 そ の 他									

(4) 商工関係〔概況・中間・確定〕

被 害 状 況 報 告 書			
災 害 の 種 類			
災害の発生場所	古殿町大字		
災害の発生日	年 月 日	午前・午後	時 分
報 告 の 時 限	月 時現在	報 告 時 間	月 日 時 分
発 信 者		受 信 者	
発 信 担 当 者		受 信 担 当 者	
	区 分	件 数	被 害 額 (千円)
ア	工 業		
イ	商 業		
ウ			
エ	計		
応急措置状況・その他			

(5) 土木関係〔概況・中間・確定〕

被 害 状 況 報 告 書							
災 害 の 種 類							
災害の発生場所		古殿町大字					
災害の発生日		年 月 日		午前・午後		時 分	
報 告 の 時 限		月 時現在		報 告 時 間		月 日 時 分	
発 信 者				受 信 者			
発 信 担 当 者				受 信 担 当 者			
区 分		県工事分		町工事分		計	
		箇所	被害額	箇所	被害額	箇所	被害額
ア	道路						
イ	河川						
ウ	橋梁						
エ	砂防						
オ							
カ							
キ							
ク							
ケ	計						
応急措置状況・その他							
		※被災箇所一覧表を添付すること。					

(6) 教育関係〔概況・中間・確定〕

被 害 状 況 報 告 書				
災 害 の 種 類				
災害の発生場所	古殿町大字			
災害の発生日	年	月	日	午前・午後 時 分
報告の時限	月	時現在	報告時間	月 日 時 分
発 信 者			受 信 者	
発信担当者			受診担当者	
	区 分	単 位	数 量	被 害 額 (千円)
ア	中学校			
イ	小学校			
ウ	幼稚園			
エ	小計			
オ	教育委員会			
カ	文化財			
キ				
ク				
ケ	合計			
応急措置状況・その他				

(7) その他〔概況・中間・確定〕

被 害 状 況 報 告 書				
災 害 の 種 類				
災害の発生場所	古殿町大字			
災害の発生日	年	月	日	午前・午後 時 分
報告の時限	月	時現在	報 告 時 間	月 日 時 分
発 信 者			受 信 者	
発 信 担 当 者			受 信 担 当 者	
	区 分	単 位	数 量	被 害 額 (千円)
ア				
イ				
ウ				
エ				
オ				
応急措置状況・その他				

(8) 世帯別被害等調査票

調査責任者氏名

被害者氏名 被害世帯主 氏名		被害状況				世帯構成(人)				住宅被害				その他				備考			
		人的被害		住家の被害		世帯構成		住宅被害		住宅被害		その他		その他							
地区)		死亡	うち災害関連死者	行方不明	重傷	軽傷	全壊・流失	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	世帯構成	中学生	小学生	親戚等の援助	住宅応急修理	応急仮設住宅	他施設利用状況	備考		
計																					

(9) 被害状況速報・災害確定報告(1/2) 福島県

災 害 名		被 害 状 況			
		区 分	被 害	被害地区・被害形態等	
即 報 (第 1 報)	人的被害	死者	人		
月 日 時 分 現在		行方不明	人		
確 定		うち災害関連死者	人		
月 日 時 分 確定		負傷者	重傷		人
報 告 時 間			軽傷		人
管 内 名	住 家 被 害	全 壊	棟		
市 町 村 名			世帯		
報 告 者 名			人		
災 害 対 策 本 部		半 壊	棟		
設 置 月 日 時 分			世帯		
解 散 月 日 時 分			人		
水 防 本 部		一 部 破 損	棟		
設 置 月 日 時 分			世帯		
解 散 月 日 時 分			人		
1 1 9 番 通 報 件 数		床 上 浸 水	棟		
件			世帯		
消 防 職 員 出 延 邸 人 数			人		
人	床 下 浸 水	棟			
消 防 団 員 出 動 延 人 数		世帯			
人		人			
	非 住 家	公 共 建 物	棟		
		そ の 他	棟		
	そ の 他				

特 記 事 項 (被 害 状 況 の 詳 細 等)

(10) 被害状況即報・災害確定報告（2/2）福島県

避難指示等								
時 間 帯				避難	世帯数	人	地区名	指示理由、避難場所等
月	日	時	分～	①				
月	日	時	分～	②				
月	日	時	分～	①				
月	日	時	分～	②				
月	日	時	分～	①				
月	日	時	分～	②				
月	日	時	分～	①				
月	日	時	分～	②				
月	日	時	分～	①				
月	日	時	分～	②				
月	日	時	分～	①				
月	日	時	分～	②				
月	日	時	分～	①				
月	日	時	分～	②				
月	日	時	分～	①				
月	日	時	分～	②				
月	日	時	分～	①				
月	日	時	分～	②				
月	日	時	分～	①				
月	日	時	分～	②				

※「避難」には、「高齢者等避難」の場合は①を、「指示」の場合は②を入力すること。

特 記 事 項 (被 害 状 況 の 詳 細 等)

6. 救助・救急

様式6-1 救出用車両調達先調書

品名	数量	調達先			
		名称(責任者)	所在地	電話	備考

7. 避難所の設置・運営

様式7-1 避難状況調

避難指示					避難			備考
月日時	地区名	世帯数	人員	避難予定場所	世帯数	人員	避難時間	
9.10 13:05	〇〇	15	73	〇〇公民館	14	70	9.10 14:00～ 17:00	自転車

様式 7-2 避難所収容者名簿

避難所名

住 所	世帯主 (氏名)	世帯人員 (生年月日)	避難所収容期間											
			月日	月日	月日	月日	月日							

様式 7-4 避難收容台帳

責任者 認 印	月 日	収容人員	物品使用状況		記事	備考
			品名	数量		
印	9.10	50 人	ローソ ク	50 本	9.10 05:00〇〇公民館とし 〇〇が責任者となる	
計	(5)					

- (注) 1. 「収容人員」欄は、当日の最高収容人員を記入し、収容人員数の増減経過は「記事」欄に記入しておくこと。
2. 物品の使用状況は開設期間中に使用した品目別、使用数量を記入すること。
3. 他市町村の住民を収容したときは、その氏名及び収容期間を「備考」欄に記入すること。

様式 7-5 避難所用品物品受払簿

品名	月 日	受				受入 (購入) 払出し先	払出し数量	残数量	備考
		単位	単価	数量	金額				
ローソク	9.10	本	200	50	1 万	〇〇商店 〇〇公民館	50	0	

様式 7-6 避難所設置及び収容状況

避難所の名称	所在地	種別	開設期間	実人員	開設日数	延人員	備考
〇〇公民館	〇〇 〇〇		月 日から 月 日まで	人	〇日間		
〇〇避難所			月 日から 月 日まで	人	〇日間		天幕利用
計			月 日から 月 日まで				
			月 日から 月 日まで				

- (注) 1. 「種別」欄は、既存建物利用の場合と、野外仮設の場合に区分すること。
2. 「計」欄には、既存建物利用の場合と、野外仮設の場合の区分別に合計しておくこと。

様式 7-7 避難所開設用施設及び器物借用簿

名称	品名（施設）	数量	期間	一日当借上費	金額	所有者（管理者）名

様式 7-8 罹災者救出状況記録簿及び修繕簿

年月日	救出地区	救出人員	救出用機械器具			修繕				備考
			名称		金額					

（注） 1. 救出用機械器具は、借上費の有無償の別を問わず記入し、有償の場合のみ借上費を「金額」欄に記入する。修繕の故障の概要は、故障の原因及び主な破損箇所を記入する。

様式 7-9 罹災者救出用機械器具修繕簿

年月日	救出地区	救出人員	救出用機械器具			修繕				備考
			名称		金額					

（注） 1. 救出用機械器具は、借上費の有無償の別を問わず記入し、有償の場合のみ借上費を「金額」欄に記入する。修繕の故障の概要は、故障の原因及び主な破損箇所を記入する。

様式 7-10 罹災者救出用機械器具燃料受払簿

品名	年月日	購入先・払出先	受			払数量	残数量	備考
			数量	単価	金額			

8. 救援対策

様式8-1 飲料水供給記録簿

供給年月日	供給地区	供給水量	対象人員	給水用機械器具		所有者 (管理者)氏名	金額	備考
				名称	数量			

- (注) 1. 「対象人員」欄の人員数は、概数で記入して差し支えない。
 2. 給水用機械器具は、借上費の有無償の別を問わず記入するものとし、有償による場合のみ「金額」欄に借上額を記入すること。

様式8-2 給水用機械器具燃料及び浄水用薬品資材受払簿

品名	単位呼称					
年月日	摘	要	受	払	残	備考

- (注) 1. 「摘要」欄に購入先又は受入先及び払出しを記入すること。
 2. 「備考」欄に購入単価及び購入金額を記入しておくこと。
 3. 最終行欄に、受・払・残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておく。

様式8-3 給水用機械器具修繕簿

給水用機械器具の名称	所有者(管理者)氏名	故障年月日	故障の概要	修繕年月日	修繕費	備考

- (注) 1. 「故障の概要」欄には、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

様式 8-4 炊き出し給与簿

〇〇市町村〇〇炊き出し場

責任者 氏名 印

給食年月日		給食数	実施場所	給食内容	備 考
年月日	区分				
	朝				
	昼				
	夜				
	朝				
	昼				
計	夜				

- (注) 1. 炊き出しを実施した直接の責任者ごとに作成すること。
 2. 「実施場所」の欄は、学校等実際に炊き出しその他による食品の給与を実施した場所を記入すること。
 3. 「給食内容」の欄は献立「にぎり飯、つけもの、乾パン、牛乳」等と記入すること。

様式 8-5 食料現品給与簿

給与 年月日	給与 人数	食料									備考	
			米	乾パン	缶詰	住所	世帯主 氏名	家族 印	受領 印	避難先 市町村名		

様式 8-6 炊き出しその他による食料給与物品受払簿

品名	月日	受入 (購入)				摘要(受入(購入) 払出し先)	払出し 数量	残 数量	備考
		単位	単価	金額	数量				

様式 8-7 炊き出し用物品借用簿

品名	数量	期間	金額	所有者(管理者) 氏 名	使用炊出所の 名 称	備考

(注) 1. 「期間」欄は「〇月〇日から〇月〇日まで〇日間」と記入すること。

様式 8-8 救出物資受払簿

品名	月日	受入数量	購入の受入先、払出先	支払数量	残数

様式 8-9 救助物資引継書

	輸送責任者職氏名	印			
	受領責任者職氏名	印			
救助用の物資を次の通り引き継ぎました。 記					
1 引継月日					
2 引継場所					
3 品目数量	次のとおり	車両番号			
品目	単位	輸送数量	引継数量	差引過不足	過不足を生じた理由、その他

様式 8-10 世帯構成員別被害状況調

年 月 日 時現在 号

世帯構成員別 被害者	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人	10人	計	小学校	中学校
	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	以上 世帯			
全壊(焼)														
流出														
半壊														
一部破損														
床下浸水														

(注) 1. 全壊(焼)、流出及び半壊(焼)、床下浸水別、大人、子供、及び男女別%を報告のこと。

様式 8-11 救助物資購入(配分)計画表

種別 品名	1人		2人		3人		4人		5人		6人		7人		8人		9人		10人		計		
	数量	世帯数	数量	世帯数	数量	世帯数	数量	世帯数	数量	世帯数	数量	世帯数	数量	世帯数	数量	世帯数	数量	世帯数	数量	世帯数	数量	世帯数	

(注) 1. 本表は全焼等と半焼等に分けて作成すること。
 2. 各世帯区分の数量×世帯数はそれぞれの品名の所要数となる。

9. 被災住宅に対する応急措置

様式9-1 応急仮設住宅入居該当者調

番号	罹災台帳番号	氏名	職業	住所	家族人員		生活程度	摘要
					人員数	同上中稼働力者		
							上、中、下 保護世帯	
							上、中、下 保護世帯	
							上、中、下 保護世帯	
							上、中、下 保護世帯	
							上、中、下 保護世帯	
							上、中、下 保護世帯	
							上、中、下 保護世帯	

様式9-2 応急仮設住宅該当対象者選定調書

罹災台帳 番号							
地区名		対象者		住所		氏名	
調査員 調査事項	資産状況	動産 不動産			職業		
	罹災の概要				家族の概要		
町(部落) 総代意見							
民生委員 意見							
調査員 総合意見							
要施行	有 ・ 無	調査員					印

様式 9-3 応急仮設住宅入居者台帳

応急仮設住宅番号	住 所	世帯主名	家族数	入居年月日	敷地区分	摘 要

- (注) 1. 本台帳は、市町村別とする。
 2. 「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に対し番号とし、なお、参考として設置個所を明らかにした簡単な図面を市町村別に作成し、添付しておくこと。
 3. 「住所」欄は、罹災前の住所を記入すること。
 4. 「家族数」欄は、入居時における世帯主を含めての人員数を記入すること。
 5. 「敷地区分」欄は、公私有別とし、有無償の別も明らかにしておくこと。
 6. 「摘要」欄には、入居後における経過を明らかにしておくこと。
 例えば、「平成〇年〇月公営住宅に入る現在空室」または、「平成〇年〇月増築許可」等。

様式 9-4 住宅応急修理記録簿

住所	世帯主氏名	職業	家族数	修理箇所概要	修理着工年月日	修理完了年月日	修理費円	備考

様式 9-5 応急修理該当者調

番号	罹災台帳番号	職業	住所	家族人員		生活程度	被害程度	修理予定箇所	備考
				人員数	家族人員中稼働力者				

- (注) 1. 被害度は、計画樹立に参考となるような事項を記載すること。

様式 9 - 6 応急修理施行対象者選定調書

罹災台帳 番 号								
地区名		町(部落)名		対象者	住所		氏名	
調査員 調査事項	資産状況	動産 不動産			職業			
	罹災の概要				家族の概要			
町(部落) 総代意見								
民生委員 意見								
調査員 総合意見								
要施行	有 ・ 無	調査員						印

10. 医療（助産）救護

様式 10-1 救護班編成及び活動記録簿

年 月 日	市町村名	診察患者数	死体 検案数	班の編成	班長職氏名	備考
○月○日から ○日間	古殿町	内科 ○	○	医師 ○ 薬剤師 ○ 看護師 ○ その他 ○	○○病院 (医師氏名)	
○月○日まで		外科 ○				
○月○日から ○日間	古殿町	内科 ○	○	医師 ○ 看護師 ○ その他 ○	○○病院 (医師氏名)	
○月○日まで		外科 ○				

- (注) 1. 「診察患者数」欄は、延べ人員数を記入する。
 2. 「班の編成」欄は、職種ごとの人員数を記入すること。
 3. 助産を実施した場合も記入すること。
 4. 死体の処理を実施した場合も記入する。

様式 10-2 医薬品衛生材料受払簿

品名 抱帯 単位 呼称 平方 米

年 月 日	摘 要	受	払	残	備 考
○年○月○日	○○薬品(株)	○○			単価○○, ○○○円
〃	○○病院救護班		○	○	
○年○月○日	○○病院救護班		○	○	
	計	○ (○○○円)	○ (○○○円)		

- (注) 1. 「摘要」欄に購入先又は受入先及び払出し先を記入すること。
 2. 「備考」欄に購入単価及び購入金額を記入しておくこと。
 3. 最終行欄に受払残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

様式 10-3 病院診療所医療実施状況

市町村名	診療機関名	診療期間	診療人員		診療報酬 点数	金額	備考
			入院	退院			
〇〇村	〇〇病院	00.00 〇〇日間	〇	〇 -	00.000	00.000	健 保
〇〇村	〇〇病院	00.00 〇〇日間	〇	〇 -	00.000	00.000	国 保
計		00.00 〇〇日間	〇	〇 -	00.000	00.000	

(注) 1. 「診療人員」欄は、延べ人員数を記入すること。

様式 10-4 救護班出動編成表

〇〇 救護班

班 長	班 員	期 日	自	月	日	時	分
			至	月	日	時	分
		場 所					
		摘 要					

様式 10-5 救護班診療記録簿

〇 〇 救 護 班

班長医師 氏 名 印

年月日	市町村名	患者氏名	年齢	氏名	措置概要	備考

様式 10-6 救護班医薬品衛生材料使用簿

○ ○ 救 護 班
班長医師 氏 名 印

医薬品衛生材料品名	単位 呼称	単価	摘要	受	払	残	備 考
		円					
							計 000.000 (残品返納)

- (注) 1. 本簿は、救護業務従事期間中における品目ごとの使用状況を明らかにするものであること。
 2. 「摘要」欄に受入先を記入すること。
 3. 「備考」欄に払高数量（使用数量）に対する金額を記入しておくこと。

様式 10-7 助産台帳

分 娩 者			分娩の 日 時 場 所	助産機関名	期間	金 額	備 考
住 所	氏 名	年齢					

11. 防疫及び保健衛生

様式 11-1 被害状況報告書

受信者名		受信日時	月	日	時	分
送信者名		所属課名				

発生年月日	年	月	日	月	日	時	現在の状況	災害の原因	
-------	---	---	---	---	---	---	-------	-------	--

地区名	全戸数	全壊	半壊	一部破損	流失	床上浸水	床下浸水	計	被害者	地域指定の要否 鼠族昆虫駆除の要否	代 施 行 の 必 要 の 有 無	発生患者数					備考
												患者	疑似	保菌者	計	死者	

様式 11-2 防疫活動状況報告書

約 束 番 号		防 疫 活 動 状 況 報 告								報 告 機 関 名	備 考
月	日	1 防疫活動をしている市町村数 (応援を除く)	2 防疫活動をしている保健所数 (応援を含む)	3 の防疫活動従事者数 保健所職員(雇上職員を含む)	4 清潔方法を行った戸数	5 行った件数 ねずみ属・昆虫等の駆除を	6 行った件数 生活の用に供される水の供給 を	7 集団避難所数	8 集団避難所の収容人数		
		当 口			()	()	()				
		明 社			()	()	()				
		当 口			()	()	()				
		明 社			()	()	()				
		当 口			()	()	()				
		明 社			()	()	()				
		当 口			()	()	()				
		明 社			()	()	()				
		当 口			()	()	()				
		明 社			()	()	()				
		当 口			()	()	()				
		明 社			()	()	()				
		当 口			()	()	()				
		明 社			()	()	()				
		計			()	()	()				
		明 社			()	()	()				

注1：国の示した様式を一部変更しています
 注2：4.5.6欄の()には、保健所長が法に基づき指示を行った場合の戸数を内数で計上すること。

様式 11-3 災害防疫業務完了報告書

- 1 災害発生年月日
- 2 災害の原因
- 3 被害の概要
- 4 町のとった措置の概要
 - 1 災害防疫本部の活動
 - 2 災害援助活動
 - (イ) 医療救護
 - (ロ) 給水作業
 - 3 災害防疫活動
 - (イ) 予防宣伝
 - (ロ) 調査指導
 - (ハ) 検病調査
 - (ニ) 患者処理
 - (ホ) 飲料水の確保及び井戸の消毒
 - (ヘ) 家屋の消毒及び消毒薬の使用方法
 - (ト) そ族昆虫駆除の実施方法
 - (チ) 避難所の防疫指導
 - (リ) し尿処理の指導
 - (ヌ) 泥土、堆積物の処理及び清潔方法
 - (ル) その他
- 5 伝染病の発生状況
- 6 予防接種
- 7 伝染病院隔離病舎の被害状況
- 8 予算の概要

様式 11-4 地区別被害調査票

部 落 (字) 名	総戸数	被 害 戸 数							被害率	り 災 人 口	
		流失	全壊	半壊	一部 損傷	床上 浸水	床下 浸水	換算 被害戸数			

12. 死者の捜索、遺体の処理等

様式 12-1 死体捜索状況記録簿

年 月 日	捜索地区	捜索死体	捜 索 機 械 器 具			金額	備考
			名称	数量	所有者(管理者)氏名		

(注) 1. 捜索用機械器具は、借上費の有無償の別を問わず記入するものとし、有償による場合のみ、その借上費を金額欄に記入すること。

様式 12-2 死体捜索用機械器具燃料受払簿

品名	単位呼称	リットル			備考
年月日	摘 要	受	払	残	

(注) 1. 「適用」欄に購入先、又は受入先及び払出先を記入しておくこと。
 2. 「備考」欄に購入単価及び購入金額を記入しておくこと。
 3. 最終行欄に、受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

様式 12-3 死体捜索用機械器具修繕簿

機械器具の 名称	所有者(管理者)の 氏名	故障年月日	故障の概要	修繕年月日	修繕費	備考

(注) 1. 「故障の概要」欄は、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

様式 12-4 死体処理台帳

死亡年月日	死亡原因	死体発見の 日時及び場所	死亡者		遺族		洗浄等の措置費			死体一時保存 の場所及び 保存期間	備考
			住所 氏名	年齢	住所 氏名	死亡者との 関係	品名	数量	金額		

様式 12-5 埋葬台帳

死亡年月日	死亡原因	埋葬年月日	死亡者		埋葬を行った者		埋葬費			備考
			住所 氏名	年齢	死亡者との 関係	住所 氏名	棺付属品 を含む	埋葬又は 火葬料	計	

- (注) 1. 埋葬を行った者が、市町村長であるときは、遺族の氏名を「備考」欄に記入しておくこと。
 2. 市町村長等が棺、骨箱等を現物で給与したときは、その旨を「備考」欄に明らかにしておくこと。
 3. 埋葬を行った者に埋葬費を支給したときは、その旨及び金額を「備考」欄に記入しておくこと。

13. 障害物除去対策

様式 13-1 障害物除去該当者調

番号	罹災台帳番号	氏名	職業	住所	人員数	左の内稼働力者	生産程度	被害程度	障害物除去予定箇所	備考	実施有無
						上・中 被保護					

様式 13-2 障害物除去該当者選考調書

罹災台帳番号

校区名	地区名	対象者	住所	氏名
調査員調査事項	資産状況 動産 不動産	職業		
	罹災の概要	家庭の概要		
区長意見				
民生員意見				
調査総合意見				
要 施 行 有 無			調査員	印

様式 13-3 障害物除去の実施状況記録簿

家族被害程度区分	住所	氏名	職業	家族数	除去を要すべき状態の概要	除去に要した期間	金額 円	備考

14. 文教対策

様式 14-1 被災教科書及び教科書学用品交付簿

帳簿 番号 台	児童氏名	中・小別	学年	保護者 (世帯主)	受領印	教科書										学用品					

(注) 1. 本表は学年別に分けて作成すること。

様式 14-2 学用品購入(配分)計画書

小中学	小学校			中学校			合計		備考
区分	児童数	数量	金額	生徒数	数量	金額	生徒数	金額	
単価									
品名									

様式 14-3 学用品受払簿

品名	月 日	受入数量	摘 要	払出数量	残

様式 14-4 教科書購入(配分)計画書

学年	1年			2年			3			合計		備考
区分	児童数	単価	金額	児童数	単価	金額	児童数			児童数	金額	
教科												
教科書名												

古殿町地域防災計画

【資料編】

令和4年3月
古殿町防災会議

発行：古殿町

編集：古殿町 総務課

〒963-8304

福島県石川郡古殿町大字松川字新桑原 31 番地

TEL：0247-53-3111（代表），FAX：0247-53-3154

